

大阪工業大学
学園校友会
会報

Vol.430

2009年
新春

学園校友会
Website
<http://www.oitaa.com>
E-mail
office@oitaa.com

校友 会報

母校と
卒業生同士
をつなぐ

「飛翔」

母校の発展とともに
新たなステージへ



「第32回鳥人間コンテスト」で見事優勝した工大航空部滑空機のフライト

ZOOM UP

- 庄司校友会長 2009年 年頭あいさつ..... 01
- 校友会へのメッセージ(学園理事長・各学校長)..... 03
- 学園の役員、評議員改選..... 05
- 2008年開催の全国支部交歓会 in 玉造温泉(報告)..... 09
- 2009年7月4・5日に開催の全国支部交歓会のご案内..... 11

CONTENTS

- 学園情報..... 05
- 叙勲・褒章受章者の紹介..... 13
- 各学校別校友会の動き..... 17
- 学園校友会青年部活動報告..... 27
- 支部だより「北から南から」..... 29

『新春にあたって』

全国の卒業生の皆様、
明けましておめでとうございませう。
年頭にあたり、大阪工業大学学園校友会会長として
謹んで新年のごあいさつを申しあげます。

母校である学園は「ますます隆盛」

大学設置の規制緩和で私立大学が乱立し更に少子化の影響を受け、受験生の大学全入時代が到来、そのためこの大学も存続を賭けた厳しい取り組みが続いています。このような中で学園は、3大学全てが総合大学としての形態を推し進め、今では3大学で14学部39学科と大学院11研究科を設置。高校を含めた在生も2万人を超え、卒業生も22万4千人を超え、ますます隆盛の極みにあることは誠に喜ばしい限りであります。これは、理事長に就任されて3年目を迎えられた学園校友会の会員であり名誉顧問でもある坂口理事長を中心に、各学部長をはじめ学園首脳陣の皆様が一丸となって取り組んでいるからであり、学園校友会会長として心から敬意を表する次第であります。

法人名を「常翔学園」と改称

本学園は、「信頼とときずなで結ばれた教育環境を構築し、学生・生徒の成長を第一に」今年7月に長崎県で開催した全国支部交歓会で発表された校友会の歌「さあ、手を振ろう」は、作詞家のもろみ平氏にお願いし、学園校友会だけでなく全国の学校を卒業された人でも自由に歌える内容にしました。さらに、英語圏の世界の多くの人にも歌っていただくことと女性歌手のMAYUMIさんによる英語版もあわせてCDに収録しています。このCDは、またたく間に全国の校友に広まり、支部総会や同窓会などでも大いに歌われています。学園校友会が作った歌を日本全国の人々に歌っていただくよう、今後、皆様のPRを強く要請いたします。

校友会の歌「さあ、手を振ろう」を大いに歌おう

学園校友会の創立50周年を記念して、昨年10月に大阪のホテルで開催された全国支部交歓会で発表された校友会の歌「さあ、手を振ろう」は、作詞家のもろみ平氏にお願いし、学園校友会だけでなく全国の学校を卒業された人でも自由に歌える内容にしました。さらに、英語圏の世界の多くの人にも歌っていただくことと女性歌手のMAYUMIさんによる英語版もあわせてCDに収録しています。このCDは、またたく間に全国の校友に広まり、支部総会や同窓会などでも大いに歌われています。学園校友会が作った歌を日本全国の人々に歌っていただくよう、今後、皆様のPRを強く要請いたします。



学園の広報活動に知恵を貸してください

昨年の4月に、大阪工業大学高等学校から常翔学園高等学校に名称変更をした機会に、新しい高校名と学園3大学のPR用ポスターを作り直しました。大阪府下用と府外用の2例を学園広報室で作成いただき、支部総会やその他の会合を通じて皆様の玄関や適

願い、多くの優秀な人材を世に送り出す」という理念の下、翼を広げて羽ばたこうとする若い力を伸ばしたいという思いを込め、昨年の4月に「学校法人常翔学園」と法人名を変え、高等学校名も「常翔学園高等学校」となり、高校校友会の名称も常翔学園高等学校校友会に変わりました。また、昨年の11月から、啓光学園と連携し高等学校と中学校を含め常翔学園グループとして教育の充実と発展を図りつ、社会に貢献できる後輩の育成に努める体制を拡大されたことは、学園校友会としても願ってもないことであり、母校学園の躍進を衷心より期待する次第です。

学園創立90周年記念募金に協力しよう

学園は、2012年に創立90周年の節目を迎えるにあたって様々な記念事業を展開させるため、総額30億円を目標に記念募金が平成19年度からスタートしました。運営方針にも掲げていますが、学園校友会も従

当な場所あるいは校友と関わりのある事業所・会社などの掲示板に張っていただくようお願いしましたが、目標枚数には到底届かず、そのためポスターによるPRは19年度をもって廃止いたしました。

しかし、大学全入時代を迎えた中で母校の学園を目指す受験生を確保するには、学校の名をもっとPRしなくてはなりません。学園でも新たに統合した常翔啓光学園中学校と高等学校が新しく女子生徒を募集(男女併学)することになったのを機に、名刺サイズのカレンダーを作成し、さまざまな場面で活用しています。本会においても支部総会などで配布するなど、学園の広報活動に協力しているところです。

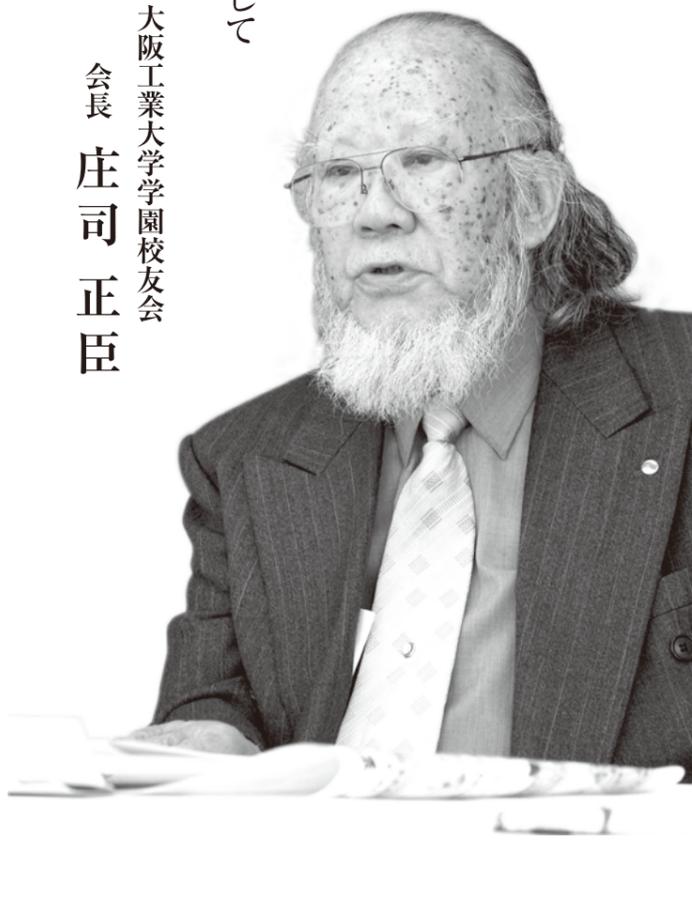
例えば本会独自の施策として、学園校友会カードを作り、表面は4つの学園設置学校名を載せ、裏面には校友会の歌「さあ、手を振ろう」の歌詞を載せてPRするなど種々検討しているところです。皆様の中でもっと良いPRの方法があればぜひ本部までご報告いただきたいと思います。

学内OB教員の実態

大学を卒業したあと母校で教鞭をとる教員の数は、有名私立大学においては全教員の半数を超えるなど大きなウエイトを占めているのに対し、母校の工大では20年前と比べてほぼ半減し、全教員数の2割程度となっています。特に工大校友会の運営の中核は各学科の同窓会組織であり、その活動の大半を学内OB教員に委ねているのが現状です。それ故に、同窓会活動を大きく継続させるためには、どうしても最終学歴の各教科室を本籍とする先生方の帰属本能に期待せざるを得なく、歴史と伝統を継承する各科のOB教員の存在は重要であります。

技術者としての才覚を学園と後輩のために転進しよう

本学園の教職員の採用は、博士号取得



大阪工業大学学園校友会
会長 庄司 正臣

来の賛助金制度をトーンダウンさせ、この記念募金の趣旨に賛同しています。一人でも多く皆様のご協力を賜るよう改めてお願いする次第であります。平素から本会運営に何かとご支援・ご協力をいただいております母校学園に対し、この機会に僅かでも恩返しすべく、2億円の目標額達成に向け、この募金活動に協力して参りたいと考えていますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



今年の全国支部交歓会は7月に長崎で開催

学園校友会の年間最大の行事である全国支部交歓会は、昭和42年に姫路市の塩田温泉で開催されて以来、今年で43回目を迎えます。交歓会は全国の校友が一堂に会して青雲の志を抱いた往時を偲び(しのび)、

者を中心に全国から優秀な教員を得ていますが、どうしても公募の性格上、国公立大学や有名私立大学を卒業した者の採用が勝るようです。

昨年10月末の学園創立記念日に合わせて学園校友会は、奨学財団の解散に伴う残与基金3,400万円を学園に寄付いたしました。そして、この寄付金を主として本学の教員を目指す大学院生を対象に使用してほしい旨、要請いたしました。その際、「過去にも幾つか前例があるが、特に本学の卒業生で社会において高度な知識と技能を習得した技術者こそ、母校の工科系教員として骨を埋める意欲を持つて欲しい」との所感をお聞きしました。我々思う方は積極的に応募していただき、本学の校友たるOB教員の立場で学園と私たちの後輩のため、本学の歴史と伝統を継続するための力となつていただくよう念願する次第であります。

在学生との交流を拓けよう

本学の高校や大学、更に大学院を卒業された後、学園校友会の支部総会などの行事に参加される方は、職域支部の一部を除いて大半は相当の年月が経過してからの常です。これは学生たちが在学中、学園校友会とほとんど関わりを持たず、卒業式当日に「ご卒業おめでとう」の見出しの「校友タイムス新卒号」を全卒業生に配付するか、学園校友会の青年部が学園祭に出店して交流する以外何も接点がありません。このような状況の中で、若い卒業生に支部総会などに顔をだせと要請しても校友会活動に対してなかなか理解を示してもらえないでしょう。

過去、学園校友会の組織に進会員部を設け在学生との交流があった時期がありましたが、財政面やその他の理由で廃止となりました。坂口理事長が提唱されている在学生を含めた四位一体の経営理念を受け、改めて「進会員部」や「在学生部」などを設置

友との旧交を温め、支部毎の交流を通じて同窓の連帯感と校友会行事に参加した意義を改めて認識する大切な事業です。一昨年は学園校友会創立50周年の節目を記念し、地元大阪のホテルで過去最高の800人規模の全国支部交歓会を盛大に開催し、昨年は鳥根県・鳥取県両支部のご協力を得て松江市の玉造温泉で開催されました。



し、学園祭への参加をはじめ活発な課外活動団体に対して支援をするなど、1年次から先輩と後輩の「絆」を固め、学園校友会の存在を知らしめる手段を目下模索しています。一朝一夕にはまいりませんが、今後学園校友会の青年部や学園当局と十分検討を重ねていきたいと考えています。



「支部活動協力還元金」を増額予算化

本部の事業推進に協力する支部に対し、平成19年度から実施している「支部活動協力還元金」について、同20年度は約150万円を予算化しました。同21年度は学園の90周年募金額や全国支部交歓会などへの参加費総額の10%を上限10万円として交付いたしますので、総額400万円を超える予算を計上する予定です。

支部活動協力還元金を大幅に増額することは、支部の活動が活性化されていることであり、それを受けて学園校友会全体が活発に活動している証左です。

学園の隆盛を期し、学園校友会がますます充実・発展を遂げるよう、全国の校友の皆様のご理解とご協力を謹んでお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。

輝かしい学園の 未来のために

学校法人
常翔学園

理事長
坂口 正雄



新年明けましておめでとうございます。学園校友会の皆様には、新年をこ家族共々穏やかに迎えにいられたこと存じます。昨年7月、任期満了による学園理事の改選が行われ、引き続き理事長として学園運営の大任を務めることになりましたので、改めてご報告申し上げるとともに、これまで以上のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、今日のわが国の教育界において、大学をはじめとした諸学校を取り巻く環境は、ますます厳しくなり混迷の度を増しています。ご存知のとおり、日本私立学校振興・共済事業団の調査では、4年制私立大学の4割超が私立短大に至っては6割超が定員割れとなっています。わが常翔学園も決して安穩とできない状態ではありませんが、四位一体を構成する皆様のご理解とご協力により、教育・研究面、財政面とも磐石な礎を築きつつあります。さらに充実を図るため、大阪工業大学工学部の改組、摂南大学の学部新設と改組、それに常翔学園中学校の新設を現在検討しております。

ますので、時期がまいりましたら校友会の皆様にもご報告を申し上げます。また、広島国際大学の開学10周年、常翔学園高等学校の校名変更とコース改編、常翔啓光学園中学校・高等学校の女子生徒募集開始と超進学校になるための大幅な学校改造など、他のグループ校においてもそれぞれが新たな出発をいたしました。これからも、ひとときわ輝きを放つ学園になるため、全学一丸となって改革を推進してまいりますのでどうぞご期待ください。一方、学園では、創立90周年の記念事業のひとつとして、学生・生徒諸君のための新しい奨学金の創設を目指しております。このために、ご卒業生はじめ関係各位に広くご寄付をお願いしております。皆様にはぜひ趣旨にご賛同いただき、ご芳志を賜りたくお願い申し上げます。最後にになりましたが、皆様にとりまして多き年となりますことを祈念するとともに常翔学園が、皆様とともに勢よく飛翔することを願いつつ、新年のごあいさつとさせていただきます。

**困難な時代の
明日を拓く大学**

摂南大学 学長
今井 光規

校友の皆様、明けましておめでとうございます。皆様の日頃のご支援に篤くお礼申し上げます。

昨年来、世界の経済は低迷を続けており、日本の私立大学もますます困難な時代を迎えています。摂南大学はこのような時代こそ、独自の道を切り拓いていける大学でありたいと願っています。急激に変化している現代社会の要請に応えるために、摂南大学では全学あげて改革に取り組んでいます。新学部の創設および既存学部の改革をただいま急ピッチで推進しているところがあります。

大学が抱えている問題の一つは、全国的な現象として、新入生の学力(とくに国語力)が低下していることです。そのような学生をいかに鍛えて実力をつけ、社会に送り出すかが、きわめて重要な課題となっています。摂南大学では、やる気のある人材、物事に積極的に取り組める人材、コミュニケーション力のある人材、豊かな人間性と高度な倫理性を備えた人材を養成するために、あらゆる努力をいたします。摂南大学は、このように、明日の社会を築く意欲に満ちた人材の輩出を目指して一同ベストを尽くしますので、校友の皆様には倍旧のご支援をお願い申し上げます。

**高い教育力を
背景に発展し続ける**

広島国際大学 学長
森永 規彦

明けましておめでとうございます。校友の皆様もお元気で新春を迎えられたことでしょうか。

私も広島国際大学は、昨年5月に創立10周年を祝ったばかりの若い大学ではありますが、この10年間に真に急発展し、今や5,000名の学生諸君を抱える中四国地域で有数の規模の大学へと成長しました。これも校友の皆様のご支援のおかげと感謝しております。校友の皆様には、校友会や公開講座などの機会を利用され、”大学の今”を見ていただくと幸いです。校友にとって大学は母港で、恩師や仲間と語り合う場でもあります。多数の方々の集う絆を大切にしたいものです。本学は今年も次なる新しい10年の発展を目指して、高い教育力を背景に、保健・医療・福祉の分野を主力とし、心理科学、工学の分野も含めた総合大学的な雰囲気を持つ大学として持続性ある発展を目指します。きめ細かく、丁寧な教育をモットーに頑張つて参ります。

校友の皆様がますますのご発展を祈るとともに、本学へのご支援をよろしくお願いたします。

**厳しい時代が求める
高等教育を目指して**

大阪工業大学 学長
井上 正崇

新年明けましておめでとうございます。校友の皆様には、お健やかに新春を迎えられたこと存じます。

昨年は、大阪をはじめ地方で開催された支部総会に参加させていただき、親しく校友の方々と交流の機会を得ることができました。全国各地において、広い分野で活躍される方々をはじめ、久しぶりにお会いした卒業生の皆様から伺った貴重なご意見を、今後の大学の発展に生かしく存じます。

本年は、アメリカに端を発した世界的な経済の減速が、卒業生の就職をはじめ大学運営にも少なからず影響を及ぼすことが予想されます。このような厳しい状況を迎えて、グローバル化した企業の競争力を支える技術者をはじめ有能な人材が求められています。今こそ時代が求める高等教育の重要性を再認識する必要があります。工学部、情報科学部、知的財産学部および、それぞれの大学院が一層の連携を進めつつ、大阪工業大学の特色を出していきたいと考えています。

学園校友会の皆様には、これまでも増して本学の活動にご理解とご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

**常翔学園高校が
スタート**

常翔学園高等学校 校長
北尾 元一

皆様方、新年明けましておめでとうございます。平素は本校の教育活動に何かとご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

ご承知の通り、本校は昨年4月より常翔学園高等学校と校名を改称いたしました。その結果生徒募集において、前年度を上回る696名(内女子生徒168名)の新入生を迎えることができました。これも本校の教育に対するご理解と期待があつてのこと、校長として責任の重さを感じています。

現在大阪の私立高校は、景気後退や少子化、大阪府の経常費補助金削減、公立高校の教育改革などの影響もあつて、非常に厳しい状況下にあります。このようななか、本校では本年よりスーパーコースの立ち上げなど大幅なコース改編を行い、さらなる進学校へと教育改革を推し進めております。またハード面においても、現存する古い校舎を建て替えるため地上12階建の新校舎建設にも着手する予定です。本校は、今後も将来社会で生き抜くための確かな学力と人間力を養うことを教育目標に、内外から今まで以上の評価を得られるよう教職員一同精一杯の努力をしていく所存です。

校友の皆様方におかれましては、今までと変わらぬ温かいご支援とご協力を何卒お願い申し上げます。

大阪工業大学

◆知的財産学部<法学系> ◆情報科学部 ◆工学部

2009年度一般入試日程

入試区分	募集学部	試験日
前期	A日程 (ACH程*)	全学部 2009年 1月 28日(水)・1月 29日(木)
	B日程 (BCH程*)	情報科学部 工学部 2009年 2月 3日(火)
	C日程	【大学入試センター試験利用入試】 本学個別の学力検査等は課しません 2009年 3月 5日(木)
後期	後期日程	全学部
	C日程	【大学入試センター試験利用入試】 本学個別の学力検査等は課しません

※独自試験(A・B日程)と大学入試センター試験を併用する方式

▷問い合わせ先
大阪工業大学 入試部 TEL (06)6954-4086(直) http://www.oit.ac.jp

摂南大学

◆法学部 ◆外国語学部 ◆経営情報学部 ◆工学部 ◆薬学部<6年制>

得意科目が活かせる多様な入試制度を実施しています!

A日程は、試験日自由選択制、配点セレクト方式を実施!
一度の受験で二度または三度の合格チャンスが得られる併願方式です。最大<1日3回×3日間>の併願が可能。

2009年度入試日程

入試区分	募集学部	試験日
A日程<前期>	全学部	2009年 1月 30日(金)・31日(土)・2月 2日(月) <small>※2/2(月)のみ薬学部の募集はありません</small>
B日程<中期>		2009年 2月 15日(日)
D日程<後期>		2009年 3月 7日(土)

※このほか、大学入試センター試験を利用した入試も実施しています。詳細は学生募集要項でご確認ください。

▷問い合わせ先
摂南大学 入試部 TEL (072)839-9104(直) http://www.setsunan.ac.jp

広島国際大学

Hiroshima International Univ.

◆保健医療学部 ◆医療福祉学部 ◆看護学部
◆心理科学部 ◆工学部 ◆薬学部<6年制>

医療福祉学科に「介護福祉コース」を設置(2009年4月予定)

2009年度一般入試日程

入試区分	募集学部	試験日
一般入試前期[1科目型]	全学部	1月24日(土)・1月25日(日) 試験日自由選択制
一般入試前期[2科目型]		2月7日(土)・2月8日(日) 試験日自由選択制
一般入試後期		3月14日(土)

▷問い合わせ先
広島国際大学 入試センター フリーダイヤル0120-55-1659 http://www.hirokoku-u.ac.jp

常翔学園高等学校

2009年度からコースを大幅改編!!

2009年度入試要項

募集人員<普通科>	●スーパーコース[NEW] ————— 30名 ●特進コース ————— 80名 ●薬学・医療系進学コース ————— 40名 ●文理進学コース[NEW] ————— 360名
出願期間	2009年1月23日(金)～1月30日(金) ※土・日を除く
入試日	2009年2月10日(火)
入試教科	国語・数学・英語・社会・理科
合否発表日	2009年2月13日(金) ※速達郵便で通知

▷問い合わせ先
入試部 TEL (06)6954-4436(直) http://www.highs.josho.ac.jp

学校法人常翔学園
常に成長!前進!
広がる常翔教育!

学園の役員、評議員改選 坂口正雄理事長を再任

評議員会議長も引き続き江村利雄氏

学校法人常翔学園はこのほど、任期満了を迎えた役員、評議員について、寄附行為などに基つき選任した。

評議員の互選で選任される理事については、平成20年7月8日に評議員会を開催し、越前屋棟氏と北尾元二氏を選任した。法人関係者または学識経験者のうちから選任される理事は候補者選考委員会が一定期間推薦を受け付け、資格審査を行なった上で19人の候補者を選定し、理事会に報告した。これを受けて同日の理事会で定員上限の12人を選任した。任期はいずれの理事も同年7月20日～同22年7月19日。



役員改選後、初の理事会

新役員による理事会が7月28日に開催され、理事長選任について諮った結果、坂口正雄理事長を再選した(2期目)。坂口理事長は前田親良理事を理事長代理・常務

理事、松田良一理事を常務理事に指名した。任期はいずれも同日～同22年7月19日。名誉理事には大島宗彦、東松孝臣、西川禎一、藤田勇の4氏を推挙した。監事については栗林繁治氏を追加選任した。任期は同年8月1日～平成21年7月31日。

評議員も任期満了(6月23日)に伴い、候補者選考管理委員会が一定期間推薦を受け付け、選定した50人の候補者に対する意見聴取を行い、全会一致で承認。これを受けて同日行われた理事会で職員評議員15人、校友評議員15人、学識評議員12人の計42人を選任した。任期は同年6月24日～平成22年6月23日。

新しい顔ぶれによる初の評議員会が6月30日に開催され、正・副議長を互選。議長に江村利雄氏、副議長に宮本悦郎氏を全会一致で選んだ。

- 常勤理事の担務
- 理事長 坂口正雄
- 理事長代理・常務理事(常翔学園厚生会、広島厚生会、監事室、内部監査室、法人室、事業部担当) 前田親良
- 常務理事(財務部、システム室、広報室、経営企画室、創立記念事業事務局担当) 松田良一
- 大阪工業大学学長 井上正崇
- 摂南大学学長 今井光規
- 広島国際大学学長 森永規彦
- 大阪工業大学学情情報科学部長 石尾秀樹
- 大阪工業大学学長室長 近江 勉
- 摂南大学法学部長 金谷重樹
- 常翔学園高等学校校長 北尾元一
- 総務部長 国際交流室 渉外室 中澤和夫

ものづくりの可能性を見つめる フォーラム実施

その後、会場を大宮西キャンパスのOIRTホールに移し、「モノラボ・テクノ・フォーラム」を開催。来賓の文部科学副大臣(当時の松浪健四郎氏が「文部科学省は、日本が国際社会で生き残っていくためには、科学技術力をどこまで高めていけるかが非常に重要である」と考えている。モノラボを見学し、そこで研究に取り組む学生の真摯な姿勢と目の輝きに感動した。モノラボでの研究を通して感性や創造力を養い、新しい技術を身につけて、それを社会のため、国のために生かしてほしい」などと祝辞を述べた。

フォーラムは三つのセッションに分けて実施。セッションIでは「MONOLAB. キックオフ」と題して、モノラボ創設のコンセプトとその未来、設備と今後の活動、ロゴマークについて説明があった。セッションIIでは三菱重工神戸造船所先端製品・機械システム部メカトロシステム設計課主席チーム総括の中谷達也氏が「人と暮らすロボット技術 | Wakamaru 開発の舞台裏」と題



モノラボ・テクノ・フォーラムの様子

し講演。人と暮らすために生まれた本格的なコミュニケーションロボットの開発コンセプト、開発のきっかけなどを語った。セッションIIIでは「学生との公開インタビュー」を実施。中谷氏、三菱重工神戸造船所先端製品・機械システム部営業一課の岩田真由子氏、妻木准教授(空間デザイン学科)、河合准教授(生体医工学科)、牛田講師(機械工学科)が学生の質問に答えた。

大阪工業大学・摂南大学 各キャンパスで環境の整備続く

学生の学びの空間が一層充実

大阪工業大学の大宮キャンパスで最も高い6号館上層階には、これまで法人本部の事務局があったが、ここを学生の利用ゾーンに開放しようと法人本部は平成19年3月末に大宮西学舎に移転した。移転跡は学生や保護者が利用できる淀川の自然風景を活かした憩いの場として、同20年3月13日、リニューアルオープンした。摂南大学枚方キャンパスでも薬学教育充実のために新校舎が完成した。

大阪工大大宮キャンパスに 憩いの場がオープン

大阪工業大学大宮キャンパス6号館の15、16階に学生や保護者、一般市民の憩いの場がオープンした。淀川や大阪市内を望めるフロアを学生らに開放しようと、建築、空間デザイン学科の学生、大学院生らが考えたプランを基にリニューアル計画がまと

大阪工業大学・大宮キャンパス 10号館に「モノラボ」開設

設計から製作、分析まで実施可能

大阪工業大学の井上学長が、工学部長当時からの設立に熱意を込めてきたものづくりの拠点「ものづくりセンター(愛称:モノラボ)」が平成20年5月24日、大宮キャンパス10号館に開設された。

理論の習得に終わらず実際に手を動かすものづくりを体験させ、実社会が求める総合的な能力を持つエンジニアを育成するため、3フロアを埋め尽くすハイレベルの設備群は、学内者はもちろん学外者にも開放されることになっており、設計から製作、分析まで一貫して実施できる施設として注目を集めている。

時代が求めるエンジニアを 育てる

モノラボは、学生のためのファクトリー。将来の日本の技術力を支えていく一人ひとりが、それぞれの想いをかたちにできるよう最新鋭の機械を導入し、サポート体制を整えている。理論だけでは現場では役立たないため、ものづくりのできるエンジニアを育成していく。

同日、開所を記念して各種イベントを開催。文部科学副大臣(当時の松浪健四郎氏、大阪府教育委員会教育長の綿山(かせやま)哲男氏のほか、大阪府内外の高等学校教員などが来場し、オープンを盛大に祝った。

10号館で行われた開所式であいさつに立った井上学長は「資源のない日本はものづくりで生きていかなければならないと考え、21世紀の工学教育のあり方を検討してきた。このセンターは、本学がこれから取り組んでいく工学教育の姿勢を示す場となる。本学が21世紀に求められる大学の使命を



開所式でのテープカット

られた。

15階はフランス語で休息、くつろぎを意味する「ルラーシュ(RELACHE)」と命名。焼きたてパンやコーヒーを提供するカフェ、音楽を聴くのに最適な空間「ミュージックラウンジ」などがある。16階は「淀ピスタ」と名付けられた。淀川と、展望を表す「ピスタ」を合わせた造語で、ここにはパソコン15台を備えた「メディアラウンジ」、プロジェクトター、スクリーンを常設する「プレゼンテーションスペース」などがあり、学びの場としての利用が可能。両施設とも眺めの良さには目を見張るものがある。

3月13日にオープニングセレモニーを実施。坂口理事長、井上学長を含む5人によるテープカットが行われ、命名者の学生に、愛称認定書と記念品が贈呈された。

摂南大枚方キャンパスに 6号館を新築

摂南大学は、薬学部への移行に伴い、不足する施設設備を充実させるため、枚方キャンパスに6号館(地上3階建て)を新築した。



「ルラーシュ」「淀ピスタ」のオープニングセレモニー

第93回薬剤師国家試験 大学別合格率 摂南大3位!!

広島国際大1位!!

平成20年3月8日、9日に実施された第93回薬剤師国家試験の合格者の発表が4月3日に厚生労働省からあり、全国薬学部設置大学55校中、広島国際大学薬学部が合格率で1位、摂南大学薬学部が3位に輝いた(新卒、既卒を含む全体順位)。

広島国際大学は薬学部を平成16年4月に設置しており、今回試験に挑戦したのは1期生。受験者137人のうち129人が合格し、合格率は94.16%となった。摂南

大学は受験者260人のうち237人が合格し、合格率は91.15%で90%を超えた。大学は全国で5校だけだった。

両大学を設置している学園では、同34年の学園創立100周年に向けた長期目標を達成するため、期間を3期に分け、具体的目標を掲げている。両大学では同20年～24年の中期目標として「資格取得の徹底」を掲げており、今回の結果はこの目標を具現化したものとなった。

School 05 Information

常翔学園高等学校

新校歌、校章が決まる

4月1日から「常翔教育」がスタート

学園は平成20年4月1日、これまでの法人名「学校法人大阪工大摂南大学」を「学校法人常翔学園」に変更した。同時に大阪工業大学高等学校を「常翔学園高等学校」に改称。啓光学園中学校・高等学校も「常翔啓光学園中学校・高等学校」に改称



常翔学園高校の校章

した。新年度を迎え、常翔学園グループ各校では翼を広げて自らの力で羽ばたこう

常翔学園高等学校 校歌. Includes lyrics in Japanese and musical notation for the school song.

常翔学園高校の校歌

とする若い力を伸ばすための「常翔教育」が始まった。大阪工業大学高等学校は平成15年に工業科の募集を停止し、普通科のみの編成となったが、その校名からは「工業高校」や「理系の男子校」、「大阪工業大学の附属高校」というイメージを伴うため、変更した。今回の名称変更に伴い、校歌、校章なども一新し、4月7日の入学式で新入生を迎えた。

School 06 Information

常翔啓光学園高ラグビー部

全国高校ラグビー大会に出場

常翔学園高は惜しくも出場を逃す

平成20年11月9日、第88回全国高校ラグビーフットボール大会大阪府予選の決勝戦が近鉄花園ラグビー場(東大阪市)で開催された。常翔啓光学園高校ラグビー部は第1地区の決勝戦で大阪朝鮮高校と対戦し、前半からリードを広げて38-14で圧勝。3年ぶり19度目の全国大会出場を決めた。一方、常翔学園高校ラグビー部は、第3地

区の決勝戦で東海大仰星高校と対戦し、互いに1トライをしながらも11-5で同部は惜しくも全国大会への切符を逃した。全国大会は平成20年12月27日から平成21年1月7日まで近鉄花園ラグビー場で開催される。全国の頂点を目指し、最後までがんばって勝ち進んで欲しい。



大阪府予選決勝での常翔学園高校ラグビー部

本部理事会を開催 役員改選で庄司会長を五選



平成20年度 第1回理事会

学園校友会の最高決議機関である理事会が平成20年の3月と5月に開催され、全園から多数の理事が出席した。5月には、2年間の任期満了に伴う役員改選があり、庄司正臣会長が再任されるとともに本部役員・理事などが選出された。

平成19年度・第2回理事会

【開催日】平成20年3月22日(土)【場所】学園大宮西学舎・本部棟会議室(出席理事)69人【議長】溝口浩総務副部長 午後2時、事務局による成立確認後、開会。一般経過報告、平成20年度全国支部交歓会の案内、青年部活動PR、支部援助金に関する内規の改正、阪神電鉄支部の解散と台湾同門会の設立などについて報告があり、了承された。続いて審議事項に移り、平成20年度運営方針について庄司会長から学園90周年記念募金への協力を盛り込んだ方針内容を提案。今田総務部長より会則および支部規則、就業規則などの改正、平成20年度会計予算について提案があり、それぞれ審議の結果、全会一致で承認された。別途依頼事項として支部総会などにおける「校友会の歌」披露の協力について事務局から依頼があった。午後3時23分に閉会。

平成20年度・第1回理事会

【開催日】平成20年5月31日(土)【場所】学園大宮西学舎・本部棟会議室(出席理事)82人【議長】溝口浩総務副部長 午後1時30分に開会。報告事項では、一般経過報告、平成20年度全国支部交歓会の案内、三菱城北会支部の解散、学園評議員改選の告知などについてそれぞれ報告があり、これを了承した。審議事項では、平成19年度行事事業、同会計決算および監査報告を審議承認。また、改選期となる本理事会では、新役員選出のため、審議事項の審議に先立ち、役員候補者選考委員会を設置。議長から指

平成20・21年度 学園校友会本部役員名簿

Table listing board members with columns for position (役職), name (氏名), and graduation year (卒科年).

名された8人の委員が選出され、別室にて会長1人、監事3人の候補者を受け付けた結果、会長には庄司正臣氏、監事には三木薫氏、松尾福寿氏、村田貢氏が推薦され、全会一致で承認された。続いて庄司会長からの推薦により、副会長には越前屋棟氏、山崎雅雄氏、中林嗣貴氏。名誉顧問には坂口正雄氏。相談役は今栄利熊氏を選出。出納長には中野鬼子夫氏、事務局長には辻井博彦氏が任命され、全会一致で承認された。また、各支部および学校別校友会から選出された新理事107人についても承認された。庄司会長からは、所信表明に続き本部執行部各部長の任命および紹介が行われた。最後に理事会では初の試みである「支部活性化のための意見交換会」を行い、約40分にわたり各理事から活発な意見が出された。午後3時20分に閉会。

平成19年度 大阪工業大学学園校友会会計決算

Financial statement table for FY19 (平成19年度) showing income and expenses.

※諸収入のうち、事業収入は記念事業特別会計に計上

Financial statement table for FY20 (平成20年度) showing income and expenses.

※事業費のうち、支部交歓会費は記念事業特別会計に計上

平成20年度 大阪工業大学学園校友会会計予算

Financial statement table for FY20 (平成20年度) showing budgeted income and expenses.

Financial statement table for FY20 (平成20年度) showing budgeted income and expenses.

Advertisement for Fujitsu Public Service Outsourcing (公共サービスのアウトソーシング) listing various services like water treatment and waste management.

Advertisement for Fujitsu featuring a large image of a tree and text about CO2 reduction: 富士通は、人と地球が共生できる社会のために700万トンのCO2削減をめざします。

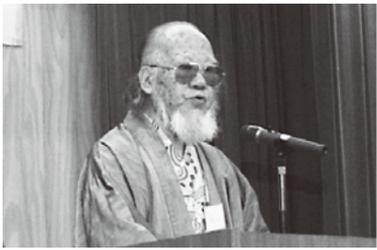
原正雄島根支部長のあいさつの後、坂口理事長、庄司会長、原支部長、柴田園郎鳥取支部長による鏡開き、今米利熊学園校友会相談役による乾杯で会食がスタートした。山陰の海の幸、山の幸、地酒が集められ、交流の膳を彩る。しかし、1年ぶりの校友との再会は美酒より勝るようで、いつの間にか箸が止まり、会話に夢中になっている人が多数見受けられるほどだ。テーブルでの会食に比べて、座敷では親密度が増すのか、例年ない盛り上がりを見せていた。

恒例の支部および学校別校友会の紹介が始まる。名前を呼ばれた支部のメンバーが、会場の仲間とエールの交換をするというものだ。遠方から参加した支部にはひととき

美酒に勝る友との再会

することがこの全国支部交歓会の主旨であり、事業の大きな柱です。ぜひ、奥様同伴で出席してください」とあいさつした。

来賓を代表して坂口理事長は「全国から大勢の校友が集まり、盛大な全国支部交歓会となったことをお慶び申し上げます。学園は2022年の学園創立100周年に向かい、大学間の競争に打ち勝つためにも学生の憩いの場、実践教育の場などの施設面での充実を図っています。『常に成長！前進！広がる常翔教育！』というスローガンのもと、改革を進めてまいります。皆様のご協力をお願いします」と祝辞と学園の近況を述べた。



あいさつをする庄司会長

交歓会の舞台は雅な文化が息づくまち

平成20年7月5日(土)、島根県松江市の

日本海の豊かな恵みをうけて太古の時代より栄えてきた山陰の各県には、神話にまつわる名所はもとより、文化遺産や温泉、そしてたくさんの海の幸など楽しみが数多くある。

そんな歴史や味覚に恵まれた地にある島根県・鳥取県両支部の協力で、島根県松江市の玉造温泉で平成20年度の総会・全国支部交歓会が開催され、全国から339人の校友が集まった。

玉造温泉・ホテル玉泉で、平成20年度総会・全国支部交歓会が開催された。

日本神話ゆかりの地

舞台となった松江市は、慶長12年(1607年)、堀尾吉晴公により宍道湖のほとりにまちづくりが始まり、松江城と城下町が完成。それ以来400年もの間、松平不味公の茶道と和菓子を基盤とした雅な文化を育んできた。市では城や城下町の建設に懸けた先人の情熱にちなみ、平成19年度から5年間、「松江開府400年祭」を開催し、まちをあげて様々なイベント・祭りを展開している。

交歓会に先立ち午後3時半から総会が行われ、平成19年度の行事・事業報告、会計決算・監査報告、平成20年度の運営方針、会計予算などが報告された。

大きな拍手が贈られる。校友会ならではの温もりのある心の交流を感じる時だ。各支部ごとに様々なパフォーマンスで呼びかけに



(左から) 庄司会長、坂口理事長、原支部長、柴田支部長による鏡開き

迫力の舞台に釘付け

今年のアトラクションは、島根県西部の石見地方を代表する伝統芸能である石見神楽を上演。その源流は近世以前といわれ、神事だったものが明治初期から民族芸能として演舞されるようになった。地元の後野神楽社中による大太鼓、小太鼓、手打鉦、笛で「大蛇」が演じられる。

神楽の「大蛇」は、須佐之男命が八岐の大蛇に苦しめられる老夫婦と稲田姫を救うという、日本神話が元になっているもの。数頭の大蛇が須佐之男命と大格闘を繰り広げる壮大なスケールの舞が、舞台狭しと繰り広げられる。舞台と客席が近いため、演者の汗や息づかいまでが身近に感じられる。火を吹きながら暴れ踊る大蛇は、勇壮かつ迫力満点で見る人を魅了せずにはおかない。こ

熊手は次回開催地の九州へ

舞台の興奮もさめやらぬ間に、今回の開催地、島根県・鳥取県両支部から庄司会長へ熊手の返還式があった。次回の全国支部交歓会は九州8支部の協力で、長崎県で開催される予定。多数の参加者と校友の幸せをかき集めるという熊手が、庄司会長から代表の平野傳長崎支部長へしっかりと手渡



後野神楽社中が「大蛇」を熱演

の時ばかりは皆、舞台に目が釘付けになっていた。



松江のシンボル、松江城

学園理事長をはじめ全国から380人が集結

夕方6時から始まった交歓会には、学園から坂口正雄理事長をはじめ、前田親良・松田良二両常務理事、井上正崇大阪工業大学長、今井光規摂南大学長、北尾元一常翔学園高等学校長など多くの来賓、学園設置学校の校友会役員の方々を含め、380人が全国から集まった。

庄司正臣学園校友会会長は「今年の5月の学園校友会理事会で、5期目の会長を仰せつかりました。2年間、皆様のために一生懸命にがんばりますのでよろしくお願いたします。校友同士が様々な語らいを

平成20年度全国支部交歓会 支部別参加者数一覧表

支部名	人数	支部名	人数
北海道	0	姫路	4
北東北	1	西宮	14
東関東	5	取根	24
富山	5	島根	40
北陸	4	岡山	8
福井	0	広島	3
愛知	7	山口	6
岐阜	1	香川	4
三重	4	徳島	3
滋賀	8	愛媛	2
京都	3	高知	3
奈良	9	北九州	0
和歌山	3	福岡	4
高松	3	佐賀	3
茨城	6	長門	5
栃木	4	大分	2
群馬	2	熊本	1
千葉	0	宮崎	0
池田	2	鹿児島	0
枚方	7	鹿島	4
交野	2	府中	0
屋敷	3	みおつくし	0
守口	4	堺	3
八尾	5	城北	0
南河	20	学内OB	2
堺	13	学きん	11
泉南	5	長谷	0
大阪	0	近畿	0
西大阪	0	浅海	4
旭都	1	FUDO	4
城東	1	奥村	1
淀川	0	工大	0
淀川	3	短大	5
伊丹	3	高校	3
尼崎	6	学院	0
六甲	6	工専	2
東播	0	高専	14
		その他	14
		合計	339

※校友のみをカウント



熊手は九州の地へ上陸する

チケット手配のご案内

航空券・JR券も学園校友会で手配します ※下記指定便に限ります。かなりお得な料金にて設定しました。

航空

学園校友会手配の団体特別割引分

伊丹空港 ↔ 長崎空港 片道 **16,000**円 (空港～ハウステンボス間・貸切バス料金を含む)

※ただし、最少催行人員15名以上利用の運賃となります。

■往路(大阪→長崎)

出発空港名	航空便名	発時刻	着時刻	学園校友会貸切バス接続* (所要時間は予定)	
				長崎空港	ハウステンボス
伊丹空港	ANA161	09:50	11:05	11:35発	12:50着
	JAL2375	11:45	13:00	13:30発	14:45着

※学園校友会にて上記航空券を申し込まれた方の専用バスとなります。

■復路(長崎→大阪)

到着空港名	航空便名	発時刻	着時刻	学園校友会貸切バス接続* (所要時間は予定)	
				ハウステンボス	長崎空港
伊丹空港	ANA168	16:45	17:55	14:30発	15:45着
	JAL1854	18:55	20:35	16:30発	17:45着

※学園校友会にて上記航空券を申し込まれた方の専用バスとなります。

◎航空券キャンセル料金について

取消期間	取消手数料(右記便を除く)	JAL1854便[復路]
6月11日(木)まで	無料	無料
6月12日(金)～6月26日(金)	3,200円	3,600円
6月27日(土)～7月1日(水)	4,800円	5,400円
7月2日(木)	6,400円	7,200円
7月3日(金)	8,000円	9,000円
7月4日(土)以降	16,000円	16,000円

上記運賃は航空会社との交渉の上、現状での団体特別割引料金を適用しています。(席数に限りがあります)
ただし、運行スケジュールおよび運賃に関しては、昨今の原油高や航空会社の経営方針の変更などによる航空便の減便など万が一の場合は変更が生じる場合があります。その場合はやむを得ず他便への振替えや若干の料金変更などをお願いする可能性があります。ご了承ください。

※航空便の申し込みについては、ご希望の便にカタカナ名フルネーム及び年齢を添えてお申し込みください。(お申し込み状況によりご希望の便にてご用意できない場合もございますので、あらかじめご了承ください)

◎その他各種航空会社通常割引運賃(参加者各個人での手配となります)

正規料金25,700円(片道・伊丹発)よりもお安くご利用いただけますが、購入時期、運行便、限定席数など航空会社によって異なり、航空会社規定の割引率となっています。期間限定にて旅割などの設定もあります。通常2カ月前からの手配になります。席数に限りがあり、極めて取消料の高いチケットになりますので、お取り扱いには十分にお気をつけください。詳細は、各旅行業者にお問い合わせください。

【ご参考】

長崎空港・会場(ハウステンボス)間の交通アクセスご案内

バス 1,100円(片道・所要時間:約70分)

高速船 1,600円(片道・所要時間約50分)

(安田産業汽船)

※左記のキャンセル料金は、学園校友会指定便の片道料金です。

※指定便以外については、その申し込み種別(特制、早割等)によって異なりますので各自で旅行業者・航空会社などへお問い合わせをお願いします。

JR

のぞみ号・ハウステンボス号にて学園校友会団体割引列車を設定します!!

JR新大阪駅 → ハウステンボス駅 通常料金16,840円を **12,800**円にて手配します(往路のみ)

※ただし、最少催行人員15名以上利用の運賃となります。

■指定列車

のぞみ9号 JR新大阪駅(10:09発)ー博多駅(12:45着)
特急ハウステンボス13号
博多駅(13:20発)ーハウステンボス駅(14:58着)

◎JR券キャンセル料金について

取消期間	取消手数料
6月11日(木)まで	無料
6月12日(金)～6月26日(金)	2,560円
6月27日(土)～6月30日(火)	3,840円
7月1日(水)以降	12,800円

申し込み締切期限

- ◎航空券・JR券
2009年(平成21年)2月27日(金)まで
- ◎総会・交歓会・オプションツアー
2009年(平成21年)5月29日(金)まで



大阪工業大学学園校友会
総会・全国支部交歓会2009のご案内

うるわしの街、長崎へ
友よ、いざ集わん!!

日本の最西端に位置し、600余りの島々と、入り組んだ美しい海岸線を有する長崎県。その昔は、東南アジアやヨーロッパへの唯一の交流の窓口だったため、長崎には異国情緒が今でも色濃く残っています。また、オランダの町並みがそのまま移ってきたような日本最大級のテーマパーク「ハウステンボス」などもあり、見所がいっぱいです。2009年の全国支部交歓会はこのエキゾチックで美しい街、長崎が舞台。日常から少し足を伸ばして、友との心の交流に出かけませんか。

異国情緒あふれる長崎に来んね!!

1999年(平成11年)の指宿温泉(鹿児島県)以来の九州上陸!長崎県支部を中心に九州8支部が一丸となって、皆様をお迎えます。会場は、長崎県屈指のリゾートエリア～ハウステンボス～。恒例のオプションツアーも、長崎市内観光満喫のコースを設定しました。ぜひ、奥様もお誘いのうえ、多数のご参加をお待ちしています。

◎交歓会参加キャンセル料金について

取消期間	取消手数料
6月26日(金)17:00まで	無料
6月27日(土)以降	参加費全額

〈オプション〉観光バス長崎満喫ツアー(2日目)

長崎の観光を楽しみながら交歓会に参加できるよう、今年も学園校友会では現地での観光バスツアーを企画しました。ぜひ、お申し込みください。

日程	7月5日(日)9時集合(厳守) ハウステンボス正面ゲート前(現地にて案内誘導します)
費用	7,000円(昼食1回、観光料金などを含む)
定員	80名(バス2台)
最少催行人員	30名(人数が満たない場合は、ツアー中止となります)
申し込み	5月29日(金)までに学園校友会事務局へ (TEL:06-6955-6662)

〈旅程〉

9:00	ハウステンボス出発
10:15	長崎市内観光 (大浦天主堂～グラバー園～平和祈念公園～「皿うどん」または「ちゃんぽん」のご昼食)
14:50	歴史文化博物館(奉行所寸観劇賞等)
16:10頃	JR長崎駅 長崎カステラセンター空港店(お土産)
18:00頃	長崎空港到着(解散)

※伊丹空港へお帰りの方は、18:55発(JAL1854便)の飛行機に接続しています。
※その他の空港へお帰りの方は長崎空港到着予定時刻の1時間以上後発の出発便をご利用願います。

平成19年の秋、平成20年の春、秋の叙勲と褒章で14人の校友が受章された。心よりお慶びを申しあげ、各氏からのコメントと共に紹介したい。

(判明のみ順不同で掲載)



平成19年秋の叙勲・褒章受章者

瑞宝双光章

村田茂一氏



平成19年秋の叙勲に際しまして、囃らずも瑞宝双光章を拝受する栄に浴しましたことは誠にありがたく身に余る光栄と存じます。同年11月家内共々皇居に参内し天皇陛下に拝謁の栄誉とともにお言葉まで賜り感謝の極みでございます。これもひとえに皆様方の長年にわたる心温かいご指導ご支援の賜と深く感謝申し上げます。この栄誉に恥じぬよう一層精進し、いざさかなりとも地域社会に奉仕させていただきます。



平成20年春の叙勲・褒章受章者

旭日小綬章

長田 執氏

【経歴】昭和32年大阪工大専門学院建築学科卒業。同年、守口市門真市消防組合消防本部に拝命、平成7年門真消防署長退任。平成3年消防庁長官より消防功労賞受賞。

瑞宝小綬章

小出 二郎氏

【経歴】昭和34年大阪工大土木工学科卒業。元西宮市助役。

瑞宝小綬章

田中 豊實氏



校友会の皆様には益々ご健勝にて活躍のことと存じます。大学卒業後、学校教育の道に入り、県立高校、教育行政、私立高校と48年間の永きにわたり青春時代真只中の生徒達と過ごせた幸せを強く感じているところでです。

この度、平成20年春の叙勲の栄に浴しました。これも母校並びに校友会の皆様方の各方面での活躍ご支援のお陰であると心から感謝申しあげると共に母校の更なる発展をお祈り申しあげます。

【経歴】昭和35年大阪工大土木工学科卒業。三原工業高校、因島市立因北中学校、西条農業高校勤務。同55年広島県教育委員会指導主事、同62年県立教育センター第五研修部長就任。同年広島県立庄原実業高校校長、平成6年西条農業高校校長として勤務し、同10年退職。同年より広島文教女子大附属高校勤務。教頭、校長を経て同17年退職。その後、同学園理事として私学教育に携わる。同18年より再度同高校校長に就任し現在に至る。

瑞宝小綬章

光崎 育利氏



多くの恩師、先達をはじめ私には老若同窓の皆様からいただいたご指導ご交誼を忘れることはできません。皆様にかから感謝申しあげます。「助手の仕事は調べ考えて内面を深めることに尽きる」と言われた恩師を偲んでいます。

瑞宝単光章

中谷 行雄氏

【経歴】昭和37年大阪工大高校機械科卒業。元財務技官。

瑞宝単光章

田村 彰敏氏



大学卒業後、当初は兵庫県土地開発公社に勤務し、平成14年4月より今日まで(株)田村組に勤務いたしております。

瑞宝双光章

敷地 節雄氏



昭和37年建設省に入省し、四国地方建設局に配属、以来四国管内の社会資本整備に携わり、その間赴任先々において校友の皆様方の温かいご支援ご協力を戴いたお陰で職責を果たせた事など多々有り、この度の受章にも繋がったものと改めて校友会の皆様から感謝しております。

瑞宝双光章

福田 収氏



因らずも叙勲の栄に浴し身に余る光栄と思っております。卒業以来近畿地方建設局管内の道路事業に携わり、その後関西国際空港、本省、建設大学校と長年建設行政に携わることができ、いざさかなりとも社会に貢献できた事を幸せに思っております。校友の皆様には長年にわたるご指導をいただき深く感謝しております。

瑞宝双光章

山田 恵司氏



昭和30年3月より、吹田市消防職員として、36年間市民の安全のために防火・防災に精励いたして参りました。今回、因らずも叙勲のご沙汰を拝し、皇居に参内、天皇陛下のご拝謁を賜わりこの上なき栄誉に浴しました。この感激を今後も地域福祉のために尽力いたして参りたいと思っております。

【経歴】昭和29年大阪工大電気工学科卒業。吹田市消防本部北消防署長、南消防署長、本部次長を歴任。平成6年より吹田市民生児童委員の委嘱を受ける。地区委員長を歴任し、同19年定年退職。厚生労働大臣より感謝状を受ける。

瑞宝単光章

友田 健一郎氏



厚生労働省の技能検定のうちの、防水工事作業(アスファルト防水工事作業)の大阪府の検定委員を20年、首席検定委員長を10年させていただいたことで、叙勲を受けました。あつという間の30年でしたが、これも諸先生、諸先輩、後輩達のお陰と有難く感謝しております。

黄綬褒章

宮原 隆和氏

【経歴】昭和49年大阪工大電子工学科卒業。元社鹿兒島県工業倶楽部理事。現(株)エルム代表取締役。

建物に新しい生命を吹き込みます。

私たちメックスは、快適環境の創出・情報化対応・省エネルギー対応など、建築・設備に関するあらゆるシステムの構築・リニューアルを展開する、総合設備のスペシャリスト集団です。

- 業務内容
電気設備工事・電気通信設備工事・計装設備工事・空調設備工事・衛生設備工事・消防設備工事・建築工事・機械器具設置工事・リニューアル工事の設計・施工・メンテナンス

株式会社 メックス
本社 大阪市東成区小橋1丁目13番13号
TEL:06(6976)0541 FAX:06(6976)1660
支店 京都・神戸・姫路・和歌山・滋賀

「校友の首長・議員の会」が総会を開催 会長には、土師幸平氏を再選

平成20年11月29日(土)、市町村長や議会議員を務める学園の卒業生を対象とし、平成18年11月に発足した「校友の首長・議員の会」が、会則による2年に1回の定時総会を開催した。新役員や事業計画などが承認され、新たな指針による今後の活動が期待される。

総会は、昨年10月14日に京阪中之島線が開通し、交通至便になったリーガロイヤルホテル(大阪市北区)にて開催。会員20人が出席し、各議案について審議を行なった。役員改選では、庄司幹事長から改選案の提案説明があり、土師幸平氏(学院E30)の会長再選が満場一致で承認。平成18・19年度決算および監査、同事業報告、平成20・21年度事業計画、同予算についても提案と承認された。会則に基づき事業計画に挙げられた「地方行政見学会」や「会報誌の発行」などの詳細については、今後実施に向けて検討していくこととなった。



総会に引き続き講演会を実施。学園からは坂口理事長をはじめとする役員、学園校友会からも本部役員が多数出席した。講師

には関西大学大学院会計研究科教授の宮本勝浩氏をお招きし、「大阪・関西経済の展望と改革のリーダー論」という演題で講演願った。宮本氏は、国際経済学、理論経済学、関西経済論などを専門とされていることから、関西の様々な事例などを紹介されたうえで「大阪・関西地域活性化の秘訣は『ブレイクスルー』である」と説かれ、また、組織を発展させるための強いリーダーシップの条件として10項目を挙げられた。親しみのある口調と豊富な事例を根拠とした説得力のある内容に参加者は魅了されていた。



その後の懇親会では、冒頭、土師会長が「それぞれの立場において学園の発展のために努力をしていただければ幸いです」とあいさつ。来賓代表として坂口理事長から学園の近況報告に加え、「改革においては手を緩めず邁進するので、何卒ご協力願いたい」と力強いあいさつをいただいた。庄司会長のあいさつ、来賓紹介に引き続き、江村利雄・学園評議員会議長による乾杯の発声で開宴。来年度の総選挙に向け、多忙を極める会員にとっては、ひと時のくつろぎの時間になったのではないだろうか。終盤には、恒例の「校友会の歌」を斉唱。同窓の「絆」を深めたところで上田嘉夫副会長による中締めで幕を閉じた。

感謝

同窓会「大阪工業大学学園校友会」
運営賛助金(協力金)
ご協力者のご芳名録
第6回報告(H19.11.15 H20.10.31)
個人情報取扱いに留意する点から、掲載を希望しない方については、掲載しておりません。

- 二万五〇〇〇円
E33同期会
- 二万四〇〇〇円
佐々木 厚根 短大 M昭42 西宮市(六万八〇〇〇円)
- 二万三〇〇〇円
東野 寛 工大 B平1 堺市
- 一万九〇〇〇円
高橋 明裕 短大 E昭61 泉北郡(四万九〇〇〇円)
- 一万円
福重 清人 高校 M昭48 大阪市(二万二〇〇〇円)
- 五〇〇〇円
白石 直治 学院 C昭24 大阪市(三万円)
- 四〇〇〇円
杉原 學 工専 E昭23 山口県(二万〇〇〇円)
- 四〇〇〇円
梅本 能孝 工大院 A平7 大阪市(二万二〇〇〇円)
- 三〇〇〇円
後藤 健夫 工大 C昭34 寝屋川市(二万円)
- 二〇〇〇円
山王 秀夫 工専 C昭20 鹿児島県
- 二〇〇〇円
中野 大作 高校 J昭63 堺市(八〇〇〇円)
- 二〇〇〇円
石川 威宏 工大 M昭32 富山県
- 一〇〇〇円
馬谷 賢侍 工大 D昭46 立川市
- 一〇〇〇円
小西 市郎 工大 C昭42 富山県(二万〇〇〇円)
- 一〇〇〇円
小森 直樹 工大 M昭41 宮城県(四〇〇〇円)
- 一〇〇〇円
松田 英志 高校 A昭57 奈良市
- 一〇〇〇円
*井上 文太郎 工専 C昭17 茨木市(二万八五〇〇円)

※ご芳名は敬称略とし、金額区分ごとに50音順掲載。
※ご芳名下の()内は、今回までの累計額。
※*印は、逝去された校友のご芳名です。

大淀会 大淀会ゴルフコンペ

「岡山県での開催に15人が参加」
平成20年4月19日(土)、岡山県の真庭カントリークラブで大淀会ゴルフコンペが開催された。当日はあいにくの小雨模様だったが次第に天気は回復し、スタート時にはまずまずのコンディションとなる。大阪方面から参加した校友に運転疲れも見られず、地元岡山県支部からの初参加を合わせ、4組15人の参加者を集めた。

結果は山口忠俊氏(東大阪市)の優勝、杉山玄意氏(岡山県)準優勝で、和やかに終了。今回は第95回の記念コンペ。10人が参加した懇親会では本日の優勝者山口氏によるスピーチと当日ベスグロの野畑一雄氏(摂津市)の乾杯で始まった。懇親会は終始ゴルフの話題で盛り上がり、終盤のビンゴゲームで頂点に達し終宴となった。2次会のカラオケでは校友会の歌「さあ、手を振ろう」を有線でリクエストし、6人全員で熱唱して懇親会を締めくくった。ゴルフ疲れを露天温泉で癒しゆっくり休み、翌朝の帰阪となった。(藤原 長彦)

学園教職員との
第4回合同「ゴルフコンペ」
「第4回優勝者は 松田常務理事」
平成20年9月3日(水)、小雨のなか、校友の勝又氏の紹介で希望の合同コンペが大坂府池田市の伏尾ゴルフ倶楽部で開催された。
学園から多忙を極める坂口理事長、松田常務理事の参加を得て、総勢63人が理事長杯を巡って火花を散らした。我が校友には

会の役員構成

会長	土師 幸平 (大阪府議会議員)
副会長	鈴木 和夫 (大阪府議会議員)
理事	上田 嘉夫 (茨木市議会議員)
	渡司 孝一 (大阪市議会議員)
	金沢 一博 (大阪市議会議員)
	木村 裕 (吹田市議会議員)
	笹谷 勇介 (東大阪市議会議員)
	竹内 幹郎 (宇陀市議会議員)
監事	溝口 浩 (東大阪市議会議員)
	吉村 晴之 (八尾市議会議員)
相談役	森下 隆生 (伊勢市長)
幹事長	庄司 正臣 (大阪工業大学学園校友会長)
幹事	辻井 博彦 (大阪工業大学学園校友会事務局長)

祝 国土交通大臣表彰受賞

地方業界の発展に寄与 石井 惣吉氏

(大阪工大短期大学部土木科・昭和45年卒)
平成20年度「建設事業関係功労者 国土交通大臣表彰」を受賞された石井氏は、学校で得た知識を生かして企業に就職し、ここでは更に知識・技術に磨きをかけて11年間在職後、ふるさと和歌山で昭和50年に石井測量設計を設立。平成8年に(株)石井コンサルタントに組織を変更し代表取締役に就任し、現在に至っている。その間、社員教育による技術力の向上を図るとともに、業務の効率化を図り、事業の拡大化のため測量設計から脱皮して建設コンサルタント業へと拡大し、県内屈指の企業へと育てあげた。また(社)和歌山県測量設計業協会では、平成元年監事、同5年理事、同16年には常任理事に就任。理事就任時には、厚生委員長(6年)、経営委員長(3年)を引き受けて、社会的責任ある協会員間の意思疎通、福利厚生活動に努め協会の活性化を図ると共に、発展に多大なる功績を残された。今後ますますのご活躍を期待したい。



総勢63人が絆を深めた

長寿で元気な先輩が多いことは結構だが、卒寿に手の届くT氏のドラゴン獲得と、70歳を超えてなお100をきった方が4人もおられたのはいささか度肝を抜かれた。

懇親会の成績発表では多忙を極めるなか、寸暇を惜しんでゴルフに励んだ学園の松田常務理事の優勝が讃えられた。

坂口理事長の学園100周年に向けての事業説明と募金協力要請、校友会中林副会長の学園募金への協力依頼、里村KSGC会長からは参加者へのお礼などのあいさつに続き、乾杯。終始和やかな談笑の内に時間が過ぎ、次回は坂口理事長の肝いりで、第5回記念大会とすることで大いに盛り上がり、参加を楽しみに日の落ちる前に散会した。

当コンペへの参加者には、学園および校友会から補助が出ており参加費が軽減されている。また、校友会には各所属支部への助成対象となっているので、この種の開催行事には奮って参加していただきたい。

(事業部長・太田 澄)

優勝	松田 良一 G92 H22.8 (学園常務理事)
準優勝	阪本 清三 G95 H24.0 (高校A43・摂津支部)
B・G	高岡 唯晶 G77 H2.40 (工大C45・和歌山支部)
B・B	石橋 靖弘 G144 H36.0 (工大教務課長)

Spina スピーナ ラテン語で「背骨」

ITOKI

～2007年度グッドデザイン賞 金賞(経済産業大臣賞)受賞～

きつと、もっといい明日 - コーデコスタイル

株式会社イーキ
〒541-0047
大阪市中央区淡路町1-6-11
TEL:06-6223-3181

株式会社イーキ
〒541-0047
大阪市中央区淡路町1-6-11
TEL:06-6223-3181

たえず新しい可能性に挑戦し、
1つ1つを大切な作品であると心にきざみ、
建物の機能性、経済性、芸術性を追求します

HAO HATTORI ARCHITECTS OFFICE

一級建築士事務所 株式会社 服部建築事務所

〒530-0041
本社 大阪事務所
大阪市北区天神橋2丁目3番3号
TEL:06-6357-3434
FAX:06-6357-3848

先進の機器を融合させた
快適ビジネス環境を提供します

機能の融合を加速させるデジタル情報化—
時代に即応した機器導入から施工メンテナンスに至るまで…

情報通信ネットワーク

- ・IP電話、IP-PBX機器
- ・ネットワーク構築
- ・セキュリティ機器
- ・FAX、複合機、パソコン

電源設備

- ・UPS、CVCFシステム
- ・太陽光発電システム
- ・直流電源システム
- ・発電機システム

コンピュータ応用機器

- ・コールセンターソリューション
- ・遠隔映像監視システム
- ・入退管理システム
- ・テレビ会議システム

Dynamic & Soft
Suita. 株式会社 スイタ情報システム
URL: http://www.suita.co.jp 代表取締役 荒居 新蔵 (工大D52)
大阪本社: 〒531-0076 大阪市北区大淀中2丁目1番1号 TEL:06-6453-9411
東京本社: 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目6番2号 TEL:03-3431-7511

景観・公園・運動施設・各種安全器材・設計・施工・販売・管理 スポーツ施設をクリエイトする。

S.T.

株式会社 スポーツテクノ和広

http://www.st-wako.com

本社: 〒140-0013 東京都品川区南大井3丁目6番18号 有馬ビル4F
TEL03(3762)9131 FAX03(3762)9295
(本社事業部): TEL03(3762)8351

大阪事業部: 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目9番28号
TEL06(6385)1781 FAX06(6330)8439

西日本事業部: 〒816-0082 福岡県福岡市博多区麦野4-26-20
TEL092(573)5457 FAX092(592)4480

大阪開発室、大阪営業所、南大阪営業所、久留米営業所、宮崎営業所、福岡営業所、鹿児島営業所、中国営業所

“利用者の立場に立つて”をモットーにする
スポーツ施設建設専門の当社は技術並びに新製品の開発、新工法の導入研究、どのようなご計画にもより良き相談相手となる様に努力しております。

学園校友会 学校別校友会の動き

〔開催日順〕掲載

■学院クラブ総会

校友会の歌を全員で合唱し 盛り上がる

平成20年5月10日(土)、学園大宮西学舎研修センターで、出席者30人を得て総会を開催した。来賓として坂口学園理事長、庄司学園校友会長、山崎工大校友会長、太田短大校友会長、前山高校校友会長、稲垣工専クラブ会計、殿村高専会幹事、南出撰大校友会副会長が出席した。

総会は、前年度事業・決算・監査報告、今年度運営方針・予算などを審議・承認。その後は記念撮影を行い無事終了した。

引き続き、同センター5階に会場を移して懇親会を開催。野須会長のあいさつ、来賓を代表して坂口理事長、庄司会長からのご祝辞をいただく。昨年の全国支部交歓会で初めて披露された校友会の歌「さあ、手を振ろう」を信田副会長の歌唱指導と山田氏のハーモニカ伴奏により、会員全員で声高らかに歌い懇親会を盛り上げた。また、上宮氏の詩吟や野須会長による「荒城の月」の独唱は、聞く人の心に日本の昔をよみがえらせた。最後は、学園校友会事務局の女性2人による「瀬戸の花嫁」の合唱が懇親会に華を添えてくれ、閉会した。

(清水 三四郎)



平成20年度 大阪工業大学 学院クラブ 懇親会

■短大大宮会総会

短大大宮会設立30周年 記念総会を開催

平成20年9月20日(土)、今年設立30周年を迎えた短大大宮会は、平成20年度記念総会をホテルグランヴィア大阪において56人を集めて盛大に開催した。来賓として坂口学園理事長、辻井校友課長、庄司学園校友会長、各校友会代表、雄倉元短大大学長など多数が出席いただいた。

総会は、太田会長のあいさつに次いで過日行われた理事会で審議・可決された前年度事業・決算・監査報告と今年度運営方針、予算等の報告、新役員の紹介があった。続いて元MBSアナウンサーの小池清氏による「話のはなし」という講演会を行なった。現役時代に担当した「アップダウンクイズ」の裏話など、おもしろおかしい話を聞かせていただいた。我々が日常使っている言葉の重さや大切さを学ぶ良い機会となった。

懇親会では、太田会長のあいさつその後、功労者表彰があり今副会長が永年の労をねぎらわれ表彰された。坂口理事長、庄司会長の祝辞に続いて、来賓の紹介があり、雄倉元学長の乾杯の音頭で開宴となった。温かいのにしみ込むビールの美味しさで、会場が一気に賑やかになり、いつもの大宮会の雰囲気に戻った。恩師の元に駆け寄る者、久しぶりに再会する学友との近況報告など様々なシーンが会場にあふれて時が流れた。我々の母校短大は時代の波に流され閉学となったが、仲間が全国で頑張っており、さずなは固いと自負している。皆さん、来年もまた会いましょう。



(中林 嗣貴)

小池清氏が記念講演

■工大校友会総会

校友講演会や学園の話題で 歡をつくす

平成20年6月14日(土)、学園大宮1号館多目的室で、出席者209人を得て総会を開催した。来賓として坂口学園理事長、井上工科大学長、川田工学部長、庄司学園校友会長、太田短大



大宮会長、堀井高校校友会長、野須学院クラブ会長、稲垣工専クラブ会計、中垣高専副会長、濱田撰大校友会長が出席した。

総会は、平成18・19年度事業・決算・監査報告、平成20年度運営方針・予算などを審議・承認。総会終了後は番匠屋敏雄氏(工大A51)による「身延山久遠寺五重塔復元工事に見る日本の伝統工法について」の講演が行われた。土木、建築関係者以外にも大変参考になる興味深い内容だった。

その後、会場を学園大宮西学舎研修センターに移し、懇親会を開催した。会場は約200人の校友で埋め尽くされ、盛大な宴の幕開けとなった。開演に先立ち山崎会長からあいさつ、来賓を代表して坂口理事長、井上工科大学長、庄司会長の祝辞をいただいた。続いて来賓の紹介と工大校友会新役員の紹介の後、開宴。全国で活躍する工大OBの高校教員の話や薬剤師国家試験の合格者で広島国際大学が1位、撰南大学が3位にランクされた話などが披露された。校友会の歌「さあ、手を振ろう」を全員で歌った後、応援団OBによる工大校友会の益々の発展を祈るエールをいただき、和田相談役による見事な一本締めでほどなく解散した。

(和田 正記)

■高校校友会総会

堀井会長から前山前会長へ 感謝状が贈呈



堀井新会長が所信を表明

平成20年10月3日(金)、学園大宮西学舎研修センターで49人の参加者を得て総会を開催した。来賓として、坂口学園理事長、北尾常翔学園高等学校長、石井同教頭、大浦同事務長、庄司学園校友会会長、山崎工大校友会長、福田短大副会長、稲垣工専クラブ副会長、野須学院クラブ会長、中垣高専副会長、濱田撰大校友会会長、石川学内OB会長が出席した。

会の冒頭、所信表明を含めた堀井会長のあいさつと新役員の紹介があった。総会では前年度事業・決算・監査報告、今年度運営方針・予算の報告が行われた。続いて堀井会長から前会長の前山勝氏へ感謝状が贈られた。閉会后、校友の新倉翠さんを招き、「私と柔道」と題した講話を拝聴した。柔道との関わりや膝の故障、絶望や希望を味わいながら様々な苦難を乗り越えてきた人生を、時にはユーモアあふれるエピソードを織り込んだ内容で語られ楽しい講演会であった。

(武田 守)

■広島国際大学校友会総会

豪華景品の当たる抽選会に おおいに盛り上がる

平成20年10月25日(土)、広島ガーデンパレスで総会を開催した。坂口学園理事長、森永広国大学長、秋山同副学長、濱田撰大校友会長、水野東芳会長、松永尼崎副支部長、田中広国大後援会長、橋本同副会長が来賓として参加した。総会は、前年度活動・監査報告、今年度活動計画、予算案などを審議・承認した。懇親会は、前年度まで広島国際大学東広島キャンパスで実施していたが、今回

■工専クラブ総会

三木新会長へ庄司会長から 激励のあいさつ

平成20年9月13日(土)、大阪市北区の大阪弥生会館で26人の出席者を得て総会を開催した。来賓として松田学園常務理事、庄司学園校友会長、山崎工大校友会長、太田短大校友会長、寺田高校校友会副会長、野須学院クラブ会長、村田高専会長、松永撰大校友会副会長が出席した。

総会は、前年度行事・決算・監査報告、今年度基本理念・予算・会則の一部改正、役員改選などを審議・承認した。総会終了後に記念撮影を行い、参加者は校友会の歌が流れる懇親会の会場へ移動した。三木新会長のあいさつ後、来賓のあいさつをいただいた。松田常務理事からは総会のお祝いと法人名称変更に関わる話や、常翔学園グループの近況、大阪センターなどの説明をいただいた。続いて庄司会長からは故井上前会長の功績をたたえ、三木新会長へ期待と励ましを込めたあいさつ、新校名のPR、入試関連、学園創立90周年へ向けての募金協力依頼があった。

宴が始まると、1年ぶりの再会で話題が盛り上がるなか、来賓の太田会長、松永副会長のリードで校友会の歌「さあ、手を振ろう」の大合唱が始まった。会員たちは歌で活気づき、楽しい時間はあっという間に過ぎ去った。校友会の歌を初めて合唱した楽しい余韻を残しつつ、万歳三唱で、来年の再会を約して解散した。最後になりましたが、来賓の方々にお礼を申しあげます。

(西谷 正男)



平成20年度 大阪工業大学 工専クラブ 総会

■学院クラブバスツアー

秋の奈良 薬師寺と東大寺を散策

平成20年11月12日(水)、学院クラブ恒例のバスツアーを実施した。晴天に恵まれ午前9時に新大阪を出発。この日、広島・岡山からも参加した遠来の友もおり、参加者18人を乗せたバスは阪神高速から第2阪奈道路の生駒山トンネルを通り抜け午前10時に奈良の薬師寺に到着。途中車内で野須会長があいさつし、この1年を回顧するとともに学園90周年募金に対して協力を呼びかけた。薬師寺金堂では他の団体と一緒に講話を拝聴。高田好胤先生流の説法は笑いのなかにも仏の慈悲を感じ感銘を受けた。昼食は奈良パークホテルの広い和室で旧交を温めながら、平城京遷都1300年を想う古代衣装を着た貴婦人のお給仕で奈良の都を満喫した。



午後は東大寺大仏殿を見学。広い敷地は修学旅行生と多くの鹿が出迎えてくれた。

Kinden

時代のニーズを、 確かなフォームに。

ひとつひとつのピースがしっかりと結びつき
美しい形を完成させる球体組みパズル——。
きんでんは電気をはじめとする様々な技術をピースとして
社会生活の安定を支える
確かな結びつきを創造しています。

未来のことをはじめています。

きんでん

http://www.kinden.co.jp/

情報通信 計装 電気 土木ほか 空調・衛生 内装

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号
〒531-8550 ☎06-6375-6000
東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
〒102-8628 ☎03-5210-7272

旅にかかわるすべてに笑顔を!

お客様の喜びが私たちの喜びです。
あなたにBESTな旅を提供します。

旅 京王観光

ゼミ旅行、合宿、大会宿泊、団体旅行(国内、海外)
パッケージツアー(国内、海外)、JR券、航空券など...
旅のことならすべてお任せください。

お問合せ・ご用命は
京王観光(株)大阪西支店
(観光庁長官登録一般旅行業第一種第10号)

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-7-9靱イーストビル2階
TEL:06-4803-0601 FAX:06-4803-0609
担当:山本 剛

感動を綴り 歴史を刻む...

栄えある周年記念誌、同窓会名簿の制作は
おまかせください。

●企画・編集から印刷・製本まで全面的にサポートいたします。
WEBサイト・同窓会会員管理システムの構築もお手伝いいたします。

株式会社廣済堂 大阪事業部 文教ソリューション部
〒560-8567 大阪府豊中市池田西町2-2-1
TEL 06-6855-9241 FAX 06-6855-8651
http://www.kosaido.co.jp/

KOSAIIDO

10190152(02)
JISX5001・2008準拠

池の畔で川村和夫(学院E27)名カメラマンが記念写真を撮影。全員が大仏殿を背景にカメラに収まる。世界遺産の大仏殿にみる古の日本人の発想と技術に改めて感動を覚えた。秋の深まる紅葉の景色を車窓に眺め、車内ではカラオケ「河内音頭」を楽しみながら全員無事に新大阪に到着。清水副会長のあいさつで、再会を呼びかけ午後5時に解散した。(清水 三四郎)

可能な限り活動を継続することを決める

平成20年11月14日(金)、京都市左京区鞍馬の「くら満荘」で11人を集めて役員研修会を実施した。叡山電車の中から紅葉がちらほら見え隠れする絶好の行楽シーズンだったが、参加者がやや少なかった。三木会長からの総会への協力と各位への感謝で研修会は始まった。次に稲垣副会長より各科のOB会の実情・総会の実態から、工専クラブの今後の進め方について提言があった。具体的内容まで進まなかったが、可能な限り活動を継続することになった。懇親会は、稲垣副会長の乾杯の首頭で始まった。話題は鞍馬散策の行程・参加者の近況に始まり、健康・各個人の体調問題と移ってきたところで、稲垣副会長より高齢者の飲酒について厳しく注意があった。大切な内容であり、各人が注意すべき事項であるため全員が聞き入った。定刻の午後2時となり懇親会を終了。店前で記念撮影を行い、各個人の都合や体調面を考え、帰宅組と鞍馬散策組に分かれ再会を約し解散となった。(西谷 正男)



平成20年11月15日(土)、滋賀県の琵琶湖博物館見学と近江水郷めぐりを開催。「石の上にも三年」のたとえの如く事業も恒例・好評の継続が徐々に定着するもので、和氣あいあいの高専会研修バスツアーとなった。午前8時半の集合前に全員が集合し、定刻に大阪駅を出発。32人の参加者は、一路滋賀県へ。途中観光シーズンのため交通渋滞もあつたが、琵琶湖博物館に無事到着。真剣な眼差しで琵琶湖の環境と歴史を皆、時の経つのも忘れて見学した。近江の豪商の郷に向かい、お昼は近江牛に舌鼓。楽しみの水郷めぐりに移動した時、曇っていた空から太陽が覗き、暖かい水郷めぐりを満喫した。やはり高専会に晴れの兆し。夫婦同伴の参加も増加し、恩師である辻井先生の参加もいいただき、皆が和やかな雰囲気にもなっている。帰りに寄った土産物店で行列ができていく状況に驚き、近江商人のすごさを感じる。予定通りの到着で、次の事業開催(忘年会と新年会)を確認して解散した。(萩原 健久)



支部交流会・同窓会の動き

四国ブロック交流会

平成20年2月19日(火)、香川県三豊市の琴平カントリークラブと同県琴平町の琴平閣で四国四県支部合同の四国交流会を初めて開催した。今回は香川県支部主催で、四国四県から31人が参加し、昼間はゴルフ、夕刻からは

からは地元でラジオパーソナリティやソプラノ歌手として活躍中の杉ノ内由紀さんのミニコンサートを楽しんだ後、懇親会を開催した。懇親会では、校友が各支部と情報交換を行い、親睦を深める楽しくも有意義な時間を過ごすことができた。親睦会の後、今後の交流会の開催時期、順番、内容などを協議。今後は時計回りで、各支部持ち回りで開催することを決め、今回は徳島県主催が決定。夜はのんびりと温泉につかり、翌朝は金毘羅宮に参拝して解散した。冷え込みの厳しい平日にもかかわらず、大勢の校友が集まってくれたことに感謝する。(香川県支部・中野 義弘)



十石舟と春の京都 酒蔵の街伏見を散策

平成20年4月13日(日)、阪神6支部の事業として「十石舟にゆくりゆられて、酒蔵の街伏見を散策」と銘打ったイベントを開催した。30人の定員に阪神6支部の会員、家族、友人など総勢42人が参加。青年部からは高橋部長をはじめ3人が参加し、記念品までいただいた。



月桂冠大倉記念館裏弁天橋のたもとから十石舟に乗船。白壁酒蔵の立ち並ぶ水面を静かに進んでいく。伏見港公園で折り返し、再び弁天橋へ。柳並木がそよ風に揺れるのを眺めながら、ゆったりとくつろいだ舟旅を楽しんだ。昼食は清酒「神聖」の酒蔵に併設された

卒業50周年を迎えて 懐かしのひと時を

平成20年10月22日(水)、学園大宮西学舎研修センター「アリス」で、出席者24人を得て昭和33年電気工学科卒業生の50周年の同期会を開催した。(佐賀県支部・永家 昇)



この同期会は、20年前から10年ごとに開催し、今回で3回目を迎える。恩師の杉浦先生は体調不良のためご参加いただけなかったが、当時の助手の稲垣守一、松野正昭両先生のご出席をいただいた。本部棟のロビーには、50年ぶりに会う校友が開催時間の2時間も前から待っていたりした。ロビーでは、50年ぶり、20年ぶり、10年ぶりに会う懐かしい面々が旧交を温め合っている。

会は田中正史氏の司会で、稲垣先生の乾杯の発声で始まった。料理が出揃うまで、参加者の自己紹介や50年の足跡を披露し合う。会中盤となりカラオケが始まると真つ先に校友会の歌「さあ、手を振ろう」を歌う。参加者全員が大いに盛り上がり、気持ちがあつたところまで、中締めとなった。その後、12人の宿泊者でカラオケを続行。「同期の桜」、「工科大学歌」などを歌った。その後は一室に集まり時間の過ぎるのも忘れて学生時代のようになり語り合った。会費の余剰金25,000円は学園校友会へ賛助金として寄付をした。(中野 鬼子夫)

「鳥せい本店」で酒蔵弁当に舌鼓を打ち、参加者全員で懇親・歓談のひと時を持った。尼崎支部が企画するとうもろこしほろ酔いツアーになる模様で、その後も月桂冠記念館と黄桜記念館へも立ち寄り、伏見の歴史と文化にふれながらゆつくりと酒蔵の街、伏見を堪能した。(尼崎支部・松永 吉市)

初夏の摂津峡を 心ゆくまでウォーキング!

平成20年5月11日(日)、阪神6支部の事業の第2弾は緑の中を楽しく歩く企画。前日の雨も上がり好天に恵まれ、阪神6支部の会員、家族、友人など総勢15人が参加した。高槻市にある芥川沿いに歩き、「あくあびあ芥川(芥川緑地資料館)」を目指す。そこで地元に残る淡水魚、鳥類、ほ乳類、植物などの展示・解説を見学後、桜広場で皆で昼食。夫婦岩や八畳岩などの奇岩や断崖が続く景勝地の摂津峡を歩いた。風は少し冷たいが、さわやかな自然を心ゆくまで満喫できた楽しいウォーキングとなった。(尼崎支部・松永 吉市)



大飯発電所を見学

平成20年9月27日(土)、支部会員と家族、42人の参加で福井県にある大飯発電所の見学に向かう。今回の見学会で13回目を数えるが、毎回14~15人の参加者数だったのが今回はその倍以上で、支部長はじめ事務局では大変喜んだ。午前8時15分京阪京橋駅に集合し、舞鶴若狭自動車道を利用して午前11時15分に大飯発電所に到着。その後、施設や原子力発電の説明を受けた。車中では吉中事業



青空の下で恒例の親睦ゴルフ

部長手作りの熱・中性子炉の資料の配付もあり、関西電力のパンフレットと合わせて原子力発電の仕組みがよく理解できた。見学の後は若狹和田浜で楽しく食事をし秋晴れのもと若狹地方の「観る・遊ぶ・食べる」を体感する楽しい1日を過ごした。バスは順調に午後7時に帰阪。小旅行気分を堪能できた見学会となった。今回はバスの送迎と昼食を用意していただき、関西電力さんには大変お世話になった。(松本 好雄)



第10回九州ブロック会

佐賀県で親睦会とゴルフ大会を開催

平成20年9月27日(土)、佐賀県の佐賀川上峡温泉「龍登園」で参加者49人を集めた第10回九州ブロック会を開催した。来賓に松田学園常務理事、今栄学園校友会相談役を迎え、10回目を迎える九州ブロック会は、佐賀県支部が幹事となり、ゴルフ大会は翌28日(日)、佐賀市にある大和不動カントリークラブにおいて26人の参加で開催した。親睦会ではまず各支部参加者の紹介と支部長のあいさつ、松田常務理事、今栄相談役から学園の近況を交えたお話があった後、声高らかに乾杯をした。日頃疎遠となりがちな校友が親睦会が近況などを報告し合い、また佐賀名物「たぬき踊り」のアーティストやビンゴ大会で大いに盛り上がった。次回開催地の熊本県支部へ九州ブロック旗が引き継がれ、久しぶりの再会に話の種の尽きないなか、名残を惜しみながら九州ブロック各支部



青空の下で恒例の親睦ゴルフ

Advertisement for Hotel Gyokusen, featuring images of the hotel and surrounding area, and text describing its location and amenities. Text includes: 優雅な佇まいに、安らぎの予感. 曲水の庭 ホテル 玉泉. 〒699-0201 島根県松江市玉湯町玉造53-2 (0852) 62-0021 (代表) http://www.hotel-gyokusen.co.jp

Advertisement for Hotel Gyokusen, featuring images of the hotel and surrounding area, and text describing its location and amenities. Text includes: 神話のふるさと出雲へ. 松江城, 松江フォーゲルパーク, 夕日が茜色に染める「宍道湖」, 松江堀川遊覧船. 曲水の庭 ホテル 玉泉. 〒699-0201 島根県松江市玉湯町玉造53-2 (0852) 62-0021 (代表) http://www.hotel-gyokusen.co.jp

謹賀新年

<p>学園校友会富山県支部</p> <p>相談役 中田昭夫・此川卓二夫 林 富男・関口孝志 支部長 荒木 甫 副支部長 小川秀明・高島麟太 明吉幹雄・新木清治 河合初男 事務局長 石永裕明 事務局 福田正伸・高林博俊 森 登・長谷川孝史 監 査 高柳昌人・平田 智</p>	<p>大阪工業大学学園校友会関東支部 摂南大学校友会関東支部 広島国際大学校友会関東支部</p> <h2>東芳会</h2> <p>会長 水野秀樹 (ES37・工大) 会員一同</p>	<p>学園校友会東北支部</p> <p>支部長 平野勝三 (39C) 理事 中出和人 (46C) 事務局 〒981-1245 宮城県名取市ゆりが丘1-8-13 岡田賢一 (47C) TEL022-386-2284</p>	<p>学園校友会北海道支部</p> <p>支部長 中 谷 暁 生 副支部長 岡 高 橋 陽 孟 幹 事 岡 山 本 豊 一 会 計 岡 橋 本 信 昌 監 査 山 下 政 昭 原 田 裕 功</p>
<p>学園校友会奈良県支部</p> <p>顧問 田 中 英 至 相 談 役 坂 嶋 正 雄 大 嶋 村 雅 松 梅 崎 弘 真 野 彦 味 波 亨 山 上 平 國 枝 宏 植 田 紀 吉 田 郎 幹 事 一</p>	<p>学園校友会</p> <h2>京都府支部</h2> <p>支部長 三上昌行</p>	<p>学園校友会滋賀県支部</p> <p>支部長 日 高 明 敏 副支部長 池 白 平 勝 野 本 淳 淳 藪 嶋 林 俊 勉</p>	<p>学園校友会愛知県支部</p> <p>支部長 岡 村 淳 三 副支部長 浅 菜 宝 明 会 計 多 々 内 雄 事務局 大 前 秀 俊</p>
<p>学園校友会</p> <h2>豊中支部</h2> <p>会員一同 事務局 〒560-0022 豊中市北桜塚1-2-1 TEL 06-6841-0361</p>	<p>学園校友会</p> <h2>吹田支部</h2> <p>支部長 丹下正男 事務所 〒564-0037 吹田市川岸町5-30 (株)藤井精密内(藤井是次) TEL 06-6317-1345</p>	<p>学園校友会高槻支部</p> <p>相談役 江 村 利 雄 支部長 根 来 道 徳 副支部長 山 下 原 捷 雙 杉 原 尚 治 吉 田 嘉 夫 藤 田 頼 夫 福 山 史 朗 (事務局) 中 田 政 春 中 尾 鐵 之 丞 平 野 頼 彦 副幹事長・幹事一同</p> <p>参与 並川光夫・吉田達雄・山本宏道</p>	<p>学園校友会和歌山県支部</p> <p>支部長 高井保二 〒641-0055 和歌山市和歌川町6-36 TEL 073-444-7273</p>
<p>学園校友会</p> <h2>豊中支部</h2> <p>会員一同</p>	<p>学園校友会</p> <h2>枚方支部</h2> <p>支部長 内山喬之</p>	<p>学園校友会</p> <h2>箕面支部</h2> <p>会員一同</p>	<p>学園校友会茨木支部</p> <p>顧問 上 田 嘉 夫 相 談 役 高 田 平 八 郎 藤 井 秀 為 治 太 美 田 良 史 織 藤 田 幹 史 矢 野 延 正 山 下 辰 治 藤 井 康 郎</p>
<p>学園校友会南河内支部</p> <p>顧問 梅 川 喜 久 雄 相 談 役 松 尾 福 寿 大 鳥 正 弘 中 林 嗣 貴 副支部長 西 山 吉 男 岩 口 寛 治 西 村 猛 省 藤 松 喜 久 次 上 田 幸 夫 伊 庭 純 夫 幹 事 長 井 上 正 一 会 計 道 本 克 秀 監 事 西 川 光 久 今 澤 光 男 事務局 松 原 正 明</p>	<p>学園校友会</p> <h2>枚方支部</h2> <p>支部長 内山喬之</p>	<p>学園校友会</p> <h2>箕面支部</h2> <p>会員一同</p>	<p>学園校友会交野支部</p> <p>相談役 交 楚 良 雄・芦 田 多 喜 雄 北 村 七 良・藤 倉 徹 奥 田 政 雄 若 松 富 士 男 支 部 長 雲 川 康 彦 副支部長 下 江 康 夫 端 野 敦 夫 原 田 奉 紀 江 森 利 夫 吉 山 達 雄 成 宮 一 男 幹 事 成 井 野 明 桑 原 顕 一 中 井 吉 和</p>
<p>学園校友会守口門真支部</p> <p>支部長 長 崎 省 吾 副支部長 橋 本 三 千 穂・畠 川 泰 南 出 正 和・齋 藤 精 二 中 川 龍 美・木 柳 祥 文 相 談 役 越 前 屋 棟・中 野 鬼 子 夫 事務局 (株)藤原設計測量事務所内 〒571-0066 門真市幸福町1-42 TEL 06-6908-6041</p>	<p>学園校友会</p> <h2>枚方支部</h2> <p>支部長 内山喬之</p>	<p>学園校友会</p> <h2>箕面支部</h2> <p>会員一同</p>	<p>学園校友会大東支部</p> <p>支部長 麻 田 幹 彦 副支部長 早 川 勝 北 田 幸 明・衣 田 順 一 幹 事 長 増 田 靖 夫 幹 事 衣 田 武 史・西 川 英 紀 事 務 長 村 上 康</p>

■四国ブロック交流会

「四国はひとつ、集い・観よう・歩こう」をテーマに31人が集まる

平成20年10月31日(金)、11月1日(土)の両日、徳島県支部の幹事で、「四国はひとつ、集い・観よう・歩こう」をテーマに31人を集めて第2回四国ブロック交流会を開催した。

1日目は、徳島県阿南市にある日亜化学工業(株)本社を視察。蛍光体、LED(発光ダイオード)、リチウムイオン電池材料では、世界一のシェアを誇る「世界のNICHIA」を訪ねた。先端技術を駆使して、世界に挑戦する姿をパワーポイントやビデオで説明を受けた。続いて、LEDを用いた超大型スクリーンや、製品展示コーナーを見学した。

その後、橋湾石炭火力発電所を視察研修。総出力280万KWの国内最大級石炭火力発電所である。巨大発電施設の中へ入り、1時間コースの見学。続いて石炭火電の地域共生施設「Wandaland」を視察した。

夜、ホテル石松で催された懇親会では、横手徳島県支部長より歓迎のあいさつと四国ブロック設立の経緯と主旨説明。続いて来賓の岩浅阿南市長より歓迎のあいさつと阿南市の現況などの話があった。兼久愛媛県支部長の音頭で乾杯。ビンゴゲーム、じゃんけんゲームなどを交えながら、同窓会特有の忌憚のない話で盛り上がったなか、中野香川県支部長のあいさつで中締め、一次会を終えた。その後、市長も交えて二次会を開催。カラオケで「さあ、手を振ろう」を歌い、しっかりと大阪工大をアピールした。

2日目の交流会は阿南カントリークラブで親睦ゴルフコンペを開催。5組17人が参加し、天候にも恵まれ、今回の行事の締めにあつた。素晴らしい1日となった。(徳島県支部・横手 晋一郎)



□「台湾同門会」が誕生

海外でも校友が活躍中!

韓国同門会に続き、第2の海外同窓会団体が設立された。一昨年から設立の構想があり台湾在住の学園卒業生データの整備を行っていた。また、摂南大学名誉教授の許淑真先生にも同大学の卒業生への連絡など、ご尽力いただき、一昨年の12月に学園の坂口理事長、許教授、辻井校長が台湾を訪ね、台北、台中、高雄の3カ所を現地卒業生8人と懇談し、同門会設立にかかる今後の予定などについて意見交換を行なった。

平成20年3月9日(日)に台北市の點水樓にて設立総会を開催。会員とその家族合わせて16人、学園からは坂口理事長、今井撰大学長、許教授、辻井校友課長、学園校友会からは庄司会長が出席した。同会の初代会長に選出された林裕城氏(工大BH05)からのあいさつ後、坂口理事長から今後の同会の発展に対する期待を込めた



TOPICS 学園に3,400万円を寄付

「奨学財団の志」を継承し、奨学金としての活用を依頼

平成19年度末で発展的解消となった「学園校友会奨学財団」。財団の基金残余金については学園校友会に帰属され、その後、学園への寄付について種々検討されていたところであるが、平成20年10月31日(金)、庄司会長から学園の坂口理事長に対して金3,400万円の寄付を申し込むと共にその目録を手渡した。寄付金の使途としては、奨学財団の志を受け継ぎ、学園が設置する学校の学生・生徒への奨学金として活用いただく旨、依頼された。

今後、学園・在学生・校友の「絆」を深めるための浄財として後輩諸君の奨学支援に役立てられ、ひいては母校の発展につながることを期待したい。



VSNは、高度な教育を施した正社員エンジニアの派遣、
熟練エンジニア(個人事業主)の契約登録・業務委託、人材紹介の
3事業を展開し、産業界に優れたエンジニアを創出することで
企業の競争力強化に貢献しています。



学園校友会大成城北会支部
 支部長 幸長茂雄
 支理事 佐藤勝憲
 副支部長 佐藤勝憲

学園校友会堺城北会支部
 顧問 土師幸平
 支部長 上川久勉
 副支部長 西松利治
 監査 中島保夫
 幹事長 田野明士
 会計 堀澤中雄

学園校友会府窓会支部
 会長 木村訓章
 副会長 山口崎耕昌
 参与 小山本光
 片坂隆二
 中内博文
 吉崎健二
 杉本生志
 東西高智
 吉野直幸

学園校友会熊本県支部
 顧問 福岡孝治
 支部長 松尾祐次
 副支部長 藤川繁利
 事務局 藤本八洲

学園校友会城東・鶴見支部
 相談役 白松直治
 支部長 石本好佳
 副支部長 福加哲隆
 事務局 酒林衛政
 西加酒哲隆
 西明吉孝三
 柴川濱隆

学園校友会西大阪支部
 支部長 北村守栄
 副支部長 三宅昭博
 支部長 金沢一朗
 支部長 和田付和伸
 支部長 徳永三司
 支部長 橋本耕三
 支部長 吉川慶三

学園校友会泉州支部
 相談役 小西守雄
 支部長 金子義芳
 副支部長 寺田純隆
 支部長 久森将雅
 支部長 森山正光
 支部長 山本浩二
 支部長 山崎美都
 支部長 山田二雄
 支部長 山野裕夫
 支部長 山崎治定
 支部長 山本実史
 支部長 山本望司

学園校友会堺支部
 常任顧問 土師幸平
 顧問 向谷博
 相談役 竹谷井上
 支部長 辻敷澤平
 副支部長 山前山八
 幹事長 中垣田雅勝
 会計 田辺谷明
 総務部長 渡谷野一
 事業部長 菅野本聖
 広報部長 菅野本聖
 青年部長 菅野本聖
 監査 菅野本聖

学園校友会FUDO城北会支部
 顧問 西内隆夫
 支部長 清井幸二
 副支部長 酒井良成
 事務局 濱中好弘
 支部長 阿中耕一
 支部長 中山敏夫
 支部長 横井健明
 支部長 井上哲次

学園校友会鴻池城北会支部
 相談役 宮崎靖司
 支部長 本谷浩一
 支部長 岡田善治
 支部長 久保田宏
 支部長 今井泰英
 支部長 柴馬俊樹
 支部長 柴来永貴
 〒530-8517 大阪市北区梅田3-4-5毎日インテシオ
 TEL 06-6343-3131
 FAX 06-6343-3793

学園校友会浅海電気支部
 支部長 有賀正文
 副支部長 上野佳裕
 支部長 大野橋良信

学園校友会近畿工大会支部
 相談役 植村陸男
 支部長 植村多正
 支部長 福松本修
 支部長 山林杉本

学園校友会宝塚支部
 相談役 岡崎茂雄
 支部長 和田凱秀
 支部長 高深一男

学園校友会川西支部
 支部長 宮川泰一
 支部長 川崎一
 〒666-0111 川西市大和東5-18-16
 河内様方内
 TEL 072-794-1531 FAX 072-794-8388

学園校友会伊丹支部
 相談役 大島宗彦
 支部長 前山幸茂
 副支部長 徳山良正
 支部長 児本正正
 支部長 濱片正
 支部長 佐々木嶽海
 支部長 森川昭治
 支部長 樋口麻人
 支部長 増田貴美夫

学園校友会鳥取県支部
 支部長 柴田国郎
 支部長 柴田国郎
 支部長 柴田国郎

学園校友会奥村城北会支部
 顧問 川畑雅一
 支部長 堀内秀悟
 副支部長 坂本優一
 支部長 今井健三
 支部長 村上孝三

学園校友会鴻池城北会支部
 相談役 宮崎靖司
 支部長 本谷浩一
 支部長 岡田善治
 支部長 久保田宏
 支部長 今井泰英
 支部長 柴馬俊樹
 支部長 柴来永貴
 支部長 柴来永貴

学園校友会近畿工大会支部
 相談役 植村陸男
 支部長 植村多正
 支部長 福松本修
 支部長 山林杉本

学園校友会近畿工大会支部
 相談役 植村陸男
 支部長 植村多正
 支部長 福松本修
 支部長 山林杉本

学園校友会宝塚支部
 相談役 岡崎茂雄
 支部長 和田凱秀
 支部長 高深一男

学園校友会川西支部
 支部長 宮川泰一
 支部長 川崎一
 〒666-0111 川西市大和東5-18-16
 河内様方内
 TEL 072-794-1531 FAX 072-794-8388

学園校友会伊丹支部
 相談役 大島宗彦
 支部長 前山幸茂
 副支部長 徳山良正
 支部長 児本正正
 支部長 濱片正
 支部長 佐々木嶽海
 支部長 森川昭治
 支部長 樋口麻人
 支部長 増田貴美夫

学園校友会鳥取県支部
 支部長 柴田国郎
 支部長 柴田国郎
 支部長 柴田国郎

短大大宮会は
短大全卒業生の校友会です



顧問 雄倉幸昭
 相談役 中林嗣貴
 支部長 佐々木厚根
 支部長 太田佳澄
 支部長 福嶋耕哲
 支部長 廣今田憲夫
 支部長 森出口セツ子
 支部長 吉谷博和

学園応援隊
大阪工業大学校友会
役員一同

<http://www.koudai-kai.jp/>



学校法人常翔啓光学園
理事長 松田良一

校長 夏見隆晴

■設置学校
常翔啓光学園中学校
常翔啓光学園高等学校

■所在地
〒573-1197
大阪府枚方市禁野本町1-13-21

学校法人常翔学園
理事長 坂口正雄

常務理事 前田親良
松田良一
井上正崇
今井光規
森永規彦
北尾元一

大阪工業大学 学長
摂南大学 学長
広島国際大学 学長
高等学校 校長

学園校友会
姫路支部
支部長 中山哲男

学園校友会西宮支部
支部長 小出二郎
25歳～92歳まで幅広い参加者のある元気な支部です。ゴルフ、釣り、日帰り旅行等、校友と人生を楽しみませんか?
TEL 0798-26-1800 (森田)

学園校友会広島備後支部
支部長 片山幸人
副支部長 野田幸男
支部長 葉名範秀
支部長 伊藤倫彦
支部長 服部潤一・屋敷和則

学園校友会六甲支部
顧問 上村俊弘
相談役 今山栄利
支部長 乃野修一
支部長 乃野中輝
支部長 乃野裕夫
支部長 乃野芳明
支部長 乃野健徳
支部長 乃野正康
支部長 乃野昌治
支部長 乃野淳博

学園校友会岡山支部
支部長 栗井睦夫 (C-40)
副支部長 木村旭 (A-39)
支部長 板矢文雄 (C-43)
支部長 畑尚 (C-56)

学園校友会岡山支部
支部長 栗井睦夫 (C-40)
副支部長 木村旭 (A-39)
支部長 板矢文雄 (C-43)
支部長 畑尚 (C-56)

学園校友会鳥取県支部
支部長 柴田国郎
支部長 柴田国郎
支部長 柴田国郎

学園校友会岡山支部
支部長 栗井睦夫 (C-40)
副支部長 木村旭 (A-39)
支部長 板矢文雄 (C-43)
支部長 畑尚 (C-56)

学園校友会岡山支部
支部長 栗井睦夫 (C-40)
副支部長 木村旭 (A-39)
支部長 板矢文雄 (C-43)
支部長 畑尚 (C-56)

学園校友会鳥取県支部
支部長 柴田国郎
支部長 柴田国郎
支部長 柴田国郎

学園校友会岡山支部
支部長 栗井睦夫 (C-40)
副支部長 木村旭 (A-39)
支部長 板矢文雄 (C-43)
支部長 畑尚 (C-56)

学園校友会岡山支部
支部長 栗井睦夫 (C-40)
副支部長 木村旭 (A-39)
支部長 板矢文雄 (C-43)
支部長 畑尚 (C-56)

大阪工業大学学園技術士会
顧問 宮田和郎
支部長 渡辺一敏
支部長 藤本忠志
支部長 衣斐隆志
支部長 福竹徹孝
支部長 竹内安一
支部長 高原信夫
支部長 花岡憲一
支部長 今山隆司
支部長 上松裕己
支部長 杉森克己
支部長 米田理之助
支部長 木原芳彦

大阪工業大学工専クラブ
相談役 梅田茂
支部長 西村前木
支部長 三松三幸
支部長 稻辻博
支部長 丸津信博
支部長 菊西正

謹賀新年
大阪工業高等専門学校
高専会

大阪工業大学学院クラブ
顧問 安田重雄
支部長 今小大野重利
支部長 奥野政
支部長 野田三
支部長 清水四
支部長 信田次
支部長 都山文
支部長 皆高典
支部長 川村和



常翔学園高等学校校友会
顧問 庄司正臣
支部長 越前屋正裕
支部長 丹下山裕
支部長 前井田正康
支部長 堀寺眞野
支部長 武藤井下
支部長 山田之博
支部長 諸森本村
支部長 高山勝治
支部長 山環宏清
支部長 藤田中
支部長 斎藤敬一

常翔学園高等学校校友会
顧問 庄司正臣
支部長 越前屋正裕
支部長 丹下山裕
支部長 前井田正康
支部長 堀寺眞野
支部長 武藤井下
支部長 山田之博
支部長 諸森本村
支部長 高山勝治
支部長 山環宏清
支部長 藤田中
支部長 斎藤敬一

学園校友会高知県支部
会長 永野正展
副会長 榎並谷哲夫
支部長 山本平四郎
支部長 井添健介
支部長 小野寺哲功
支部長 池田祐一郎
支部長 岡本幸一
支部長 本公文高志
支部長 森部慎之助

学園校友会長崎県支部
支部長 平野傳
副支部長 原田尚
支部長 古賀文
支部長 長松紘
支部長 松尾正洋

学園校友会愛媛県支部
相談役 安藤和夫
支部長 兼久芳雄
副支部長 高松昭二
支部長 菅野和幸
支部長 菅野文猛
支部長 菅野秋弘
支部長 菅野義弘

学園校友会福岡県支部
顧問 宮川方延・松尾豊英
相談役 尾家重信・高木雄二
支部長 白木秀彦
副支部長 岩田正之・田中邦夫
支部長 梶芳和・片原文人

学園校友会香川県支部
支部長 中野義弘
副支部長 太田勝己
支部長 瀬尾勝己
支部長 瀬尾勝己

学園校友会鹿児島県支部
支部長 山内康功
支部長 東大坪美
支部長 三東修
支部長 迫明市
支部長 松尾正良
支部長 松尾光高

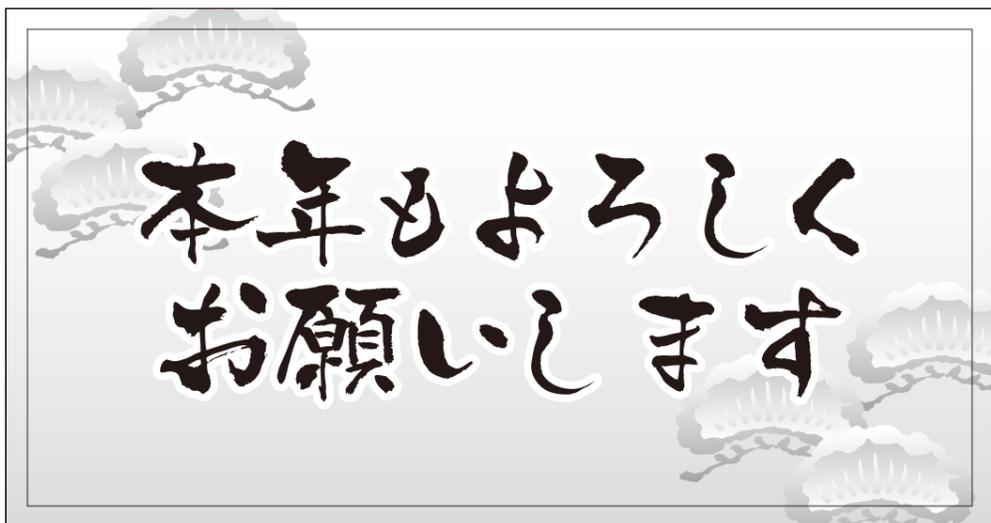
学園校友会北九州支部
支部長 田村豊一
副支部長 中富美津男
支部長 加藤諄也
支部長 石川哲夫
支部長 石島田佳洋

学園校友会山口県支部
顧問 國久和夫
支部長 宮村靖博
副支部長 原寺清宏
支部長 岡田哲明
支部長 三石秀孝
支部長 津田清隆

学園校友会北九州支部
支部長 田村豊一
副支部長 中富美津男
支部長 加藤諄也
支部長 石川哲夫
支部長 石島田佳洋

学園校友会北九州支部
支部長 田村豊一
副支部長 中富美津男
支部長 加藤諄也
支部長 石川哲夫
支部長 石島田佳洋

(学)常翔学園評議員 学園校友会組織副部長 吹田支部副支部長 濱田 清治 〒564-0041 吹田市泉町2-40-21 TEL 06-6385-3364	学園校友会六甲支部 相談役 畑中 輝夫 一級建築士 〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町1-7-9 TEL 078-881-0183 FAX	学園校友会堺支部常任顧問 社会福祉法人 浜寺保育園 晴美台保育園 理事長 土師 幸平 〒665-0022 宝塚市野上1丁目2-7(宮本ビル) TEL 0797-71-0432 FAX 0797-71-5139	西宮支部顧問 工大校友会参与 株式会社設計・㈱アーク設計 相談役 灰谷 隅夫 技術士(建設部門) 〒665-0022 宝塚市野上1丁目2-7(宮本ビル) TEL 0797-71-0432 FAX 0797-71-5139
学園校友会理事・総務副部長 伊丹産業設備㈱ 取締役部長 平岡 秀文 〒664-0836 伊丹市北本町2-255 TEL 072-777-0001 FAX 072-775-1185	地域産業活性化への付加価値創造を目指す 組み込みソフトウェア人材の育成達成に専念 して参ります 技術士(情報工学) 平井 勝彦 (工大D44) アイ・ティ・エス・エイ教育研究所(株) URL: http://itsa-eri.jp	学園校友会理事・青年副部長 HAPPY PACKING DELIVERY SERVICE 包装資材・物流用品販売 トーカー 東野 寛 〒591-8034 堺市北区百舌鳥陵南町2-195 TEL 072-278-9999 FAX 072-278-9988	東芳会(関東支部)顧問 (有)原山総合研究所 取締役社長 原山 坦 〒206-0011 東京都多摩市関戸1-1-5 ザ・スクエアB-1408 TEL 042-355-7170 FAX 042-355-7169
学園校友会奈良県支部相談役 松村電気事務所 醍醐寺権少僧正 斑鳩コープ禅道場主 (仁浄道人) 松村 忠男 〒636-0116 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺1-5-37 TEL 0745-75-5886 FAX 0745-75-5851	(学)常翔学園評議員 学園校友会理事・広報副部長 高校校友会会計 学園校友会吹田支部事務局長 藤井 是次 〒564-0037 吹田市川岸町5-30 (株)藤井精密 TEL 06-6317-1345	学園校友会城東・鶴見支部 ㈱ユーコウ産業 メカニカルシール設計・製作 代表取締役 福田 佳哲 〒578-0967 東大阪市新鴻池町12-33 TEL 072-963-7700(代) FAX 072-963-6336 http://www.yu-kou.net	学園校友会理事・組織副部長・宝塚支部副支部長 (有)ケイ・エフ・コーポレーション(電気通信・環境) 代表取締役 深堀 帰一 〒665-0884 宝塚市山本西2丁目2-1-308 TEL 0797-88-8730 FAX 0797-88-9939
松村仁浄道人著 行者足裏叩け無病の人生 長寿の秘訣 修験道30年の行者が説く実践健康法 及関連の本誌平成20年2月15日 東京文芸社発売好評にて全国に発売以来、 多数校友に御協力、感謝御礼申し上げます。	学園校友会理事 高校校友会相談役 前山 勝 〒593-8303 堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁15-14	学園校友会豊中支部顧問 工大校友会参与 東洋鋳機部品製作所 代表者 古川 信義 (工大M29卒) 〒534-0022 大阪市都島区都島中通2-22-14 TEL 06-6922-2701(代)	学園校友会理事・事業副部長 短大大宮会事業部長 摂津支部副支部長 藤原 長彦 勤務先 (株)ライフエンジニアリング 〒566-0024 摂津市正雀本町1-39-10 TEL 06-4860-5888 FAX 06-4860-5877
(学)常翔学園評議員会副議長 学園校友会理事・組織部長 工大校友会参与 宮本 悦郎 (株)オクダソカベ (工大M31卒) 〒578-0977 東大阪市鴻池徳庵町3 TEL 06-6745-5671	学園校友会理事・総務副部長 泉州支部幹事長 溝口 浩 〒595-0071 泉大津市助松町3-1-31-115 TEL: 0725-33-5729 HOME: みぞぐち浩 (検索)	学園校友会理事 美崎 良史 〒567-0861 茨木市東奈良3-1-3	(学)常翔学園評議員 学園校友会理事 奈良県支部長 眞野 康彦 〒610-0102 城陽市久世里の西204-37 TEL 0774-54-2020
奨学財団元監事 学園校友会元理事(事業部長) 学院クラブ顧問 摂津支部顧問(第二代支部長) 安田 重雄 関西医大 白菊会理事 篤志解剖献体登録 日本尊厳死協会登録	社会保険労務士 森 保 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2-27-11 TEL 06-6624-0215 FAX 06-6624-0554	学園校友会監事 高専会会長 (株)タケムラ 取締役 村田 貢 鉄工部 寝屋川市点野5-22-18 〒572-0077 TEL 072-827-3705(代)	学園校友会理事 摂津支部支部長 摂津市公平委員会委員長 村田 守 〒852-8117 長崎市平野町1-10 TEL 095-845-6465 FAX
学園校友会交野支部長 若松 富士男 〒576-0022 交野市藤が尾2-10-12 TEL 072-892-5621 FAX	学園校友会理事 泉州支部支部長 吉村 讓 〒595-0017 泉大津市池園町12-27 TEL 0725-22-3292	学園校友会理事 徳島県支部支部長 阿南生コンクリート工業(株) 代表取締役 横手 晋一郎 〒774-0045 阿南市宝田町平岡898 TEL 0884-22-2020 FAX 0884-22-0398	学園校友会副会長 工大校友会会長 (株)ユニット企画販売 代表取締役 山崎 雅雄 〒556-0011 大阪市浪速区難波中2-7-23 TEL 06-6641-6960 FAX 06-6641-6966



(株)ミトヨ
代表取締役 **渡辺 俊夫**
〒534-0002 大阪市都島区大東町2-13-10
TEL 06-6922-1178
FAX 06-6928-1481



明けまして おめでとうございます



学園校友会理事 工専クラブ副会長 稲垣 幸雄 〒567-0841 茨木市桑田町18-18 TEL 072-634-0305 FAX 072-635-1765	学園校友会川西支部 石光 孝 〒661-0953 尼崎市東園田町2-213 TEL 06-6494-2223 FAX 06-6494-2290	摂津支部相談役 (株)あやた 代表取締役 綾田 学 〒566-0023 摂津市正雀4-8-15 TEL 06-6382-1740 FAX 06-6382-4516	学園校友会理事 大東支部長 株総合資格 総合資格学院 顧問 NPO法人日本ビोटープ工学会議 理事長 麻田 幹彦 (自宅) 〒574-0007 大東市北楠の里町21-15 TEL 072-878-2131 FAX
(学)常翔学園評議員 学園校友会理事 奈良県支部副支部長兼事務局長 植田 全紀 UEDA MUNEHIRO 〒631-0011 奈良市押熊町531-4 TEL 0742-46-9739 FAX	工大校友会副会長 電気クラブ会長 岩井 嘉男 〒520-2271 滋賀県大津市稲津3-7-1 TEL 077-546-2204	(学)常翔学園評議員 学園校友会理事・総務部長 短大大宮会副会長 大阪工業大学学園技術士会副会長 技術士(上下水道部門) 今田 憲夫 (短大C62年卒) 〒534-0001 大阪市都島区毛馬町2-11-10-503 TEL 06-6923-5869	学園校友会 相談役 今栄 利熊 〒651-1232 神戸市北区松が枝町2-10-4 TEL 078-583-8468 FAX 078-583-8948
(学)常翔学園評議員 学園校友会理事・事業部長 短大大宮会会長 (株)太田澄建築事務所 代表取締役 太田 澄 〒530-0047 大阪市北区西天満3-6-4 TEL 06-6314-2571(代) FAX 06-6314-2572	(学)常翔学園評議員会議長 江村 利雄 〒569-0076 高槻市出丸町6-30	学園校友会副会長 越前屋 棟 〒570-0039 守口市橋波西之町1-8-3 TEL 06-6996-0701(代)	奈良県支部相談役 宇陀市社会福祉協議会会長 梅崎 弘 〒633-2223 宇陀市菟田野区宇賀志1213-2 TEL 0745-84-2489
学園校友会理事 長崎県支部顧問 九州ブロック代表 岸川 隆映 〒852-8117 長崎市平野町1-10 TEL 095-845-6465 FAX	学園校友会理事・尼崎支部長 (社)関西電気管理技術者協会会員 鐘ヶ江電気設備管理事務所 所長 鐘ヶ江 明男 〒661-0977 尼崎市久々知3-8-13 TEL 06-6499-4728 FAX 06-7500-6584	一級建築士事務所 土地家屋調査士事務所 (株)奥田設計室 代表取締役 小寺 隆 (短大60A) 会長 奥田 政雄 (学院32A) 大阪事務所 中央区内平野町1-2-6 TEL 06-6947-1666 交野事務所 交野市私部2-3-10 TEL 072-892-0900	学院クラブ相談役 建築コンサルタント主宰 大室 尊昭 〒543-0044 大阪市天王寺区国分町18-22 TEL 06-6771-8071 FAX 06-6771-8072
学園校友会城東・鶴見支部相談役 IC16 学院ダルマ会会員 白石 直治 〒536-0014 大阪市城東区鶴野西4-1-24Eスぺシャル城東1010 TEL 06-6969-2880 FAX	(学)常翔学園理事 大阪工業大学学園校友会会長 庄司 正臣 庄司設備工業(株) 〒566-0053 摂津市島銅野々3-16-10 TEL 072-654-4857 FAX 072-654-4490	学園校友会理事・広報部長 短大大宮会相談役 大興機工(株) 代表取締役 佐々木 厚根 〒577-0012 東大阪市長田東5-1-14 TEL 06-6748-7838 FAX 06-6748-7840	学園校友会川西支部 幹事長 河内 延彰 有限会社コーチ・エンジニアリング 〒666-0111 川西市大和東5-18-16 TEL 072-794-1531 FAX 072-794-8388
(社)関西電気管理技術者協会会員 谷協電気設備管理事務所 丹下 正男 タンゲ印刷 〒572-0051 寝屋川市高柳3-12-8 TEL 072-829-0225 FAX	(学)常翔学園理事 大阪工業大学学園校友会会長 谷脇 富男 〒572-0051 寝屋川市高柳3-12-8 TEL 072-829-0225 FAX	学園校友会理事・青年部長 レンタルのニッケン 関西営業部 工場メンテナンスチーム 高橋 明裕 〒550-0004 大阪市西区御本町1-4-12本町富士ビル8F TEL 06-6445-4410 FAX 06-6445-4417	学園校友会茨木支部相談役 工大建築学科28年卒業 高田 平八郎 〒567-0046 茨木市南春日丘1-15-29 TEL 072-627-1909
(学)常翔学園評議員 学園校友会出納長 工大校友会監査 中野 鬼子夫 〒570-0014 守口市藤田町6-17-5 TEL 06-6905-0877	学園校友会理事・事業副部長 ナカタ産業(株) 代表取締役 中田 恵三 〒564-0042 吹田市穂波町6-6 TEL 06-6386-3914(代) FAX 06-6386-5435 E-mail: k.nakata@nakata-sangyo.co.jp http://www.nakata-sangyo.co.jp	学園校友会伊丹支部長 工大校友会相談役 徳山 幸信 〒664-0881 伊丹市昆陽3-88 TEL 072-777-4177	学園校友会理事 堺支部副支部長 (有)アセツコーポレーション 代表取締役 土中 昇 〒593-8311 堺市西区上205-4 TEL 072-271-8841 FAX
(株)野田テック相談役 野田 観乗 (実) 〒564-0044 吹田市南金田2丁目16番14号(野田ビル) TEL 06-6385-6141(代) FAX 06-6385-6845	学院クラブ会長 野須 守 〒703-8205 岡山市中井73-2 TEL 086-279-0312	学園校友会副会長 学園校友会南河内支部長 榎木 繁雄 〒639-0213 奈良県北葛城郡上牧町米山台1-3-8 TEL 0745-77-6332	学園校友会副会長 学園校友会南河内支部長 中林 嗣貴 (短大C41卒) 〒584-0067 富田林市錦織南1-34-12 TEL 0721-20-4660

春 夏 秋 冬 年中、 青年部 活動

YOUNG ALUMNI GROUP

若き校友たちの楽しい企画に
家族揃って、是非ご参加ください!

第1回交流幹事会 フレッシュな顔ぶれで 熱気あふれる交流幹事会を実施

平成20年3月7日(金)、大阪市北区の梅田本店で18人を集めて青年部の交流幹事会を開催した。青年部活動を多くの方に知っていただくため、会場をいつもの学園大宮西学舎研修センターから梅田に変更し、平日開催のため、開始時刻を遅く設定した。そのせいか京都からも2人が駆けつけてくれ、フレッシュな顔ぶれで熱気あふれる幹事会となった。平成20年度は「味違う事業ができてそうなる予感がする。」少しお腹がふくらむと席を移動して情報交換が始まる。業種や年代の違う人達ばかりなので、話の幅が広く皆楽しそうだった。



お互いの交流を深めた歓談に続き、お待ちかねの表彰式を開始。団体の部では川西支部(Aチーム)、個人ではなんと青年部初代部長・中田恵三氏の優勝となり、会場に大歓声と拍手が沸き上がった。阪神6支部の皆様、お世話になりました。そして、上位各賞の受賞おめでとうございませう。



HG	中田 恵三	201点
■団体の部		
1位	川西支部Aチーム	
2位	六甲支部Cチーム	
3位	西宮支部Cチーム	
4位	伊丹支部Bチーム	
5位	摂大チーム	
6位	六甲支部Bチーム	
■個人の部		
1位	中田 恵三(旭・都島支部)	
2位	松永 吉市(尼崎支部)	
3位	山田 哲也(広国大校友会)	
4位	村井 貴二(六甲支部)	
5位	荒木 泰智(西宮支部)	
6位	佐藤 孝志(伊丹支部)	

城北祭に青年部の 焼きとうもろこし定着

平成20年11月2日(日)、秋晴れのなか、今年も1日だけだが、大阪工大城北祭に恒例の当たり付き焼きとうもろこしの屋台を出店した。前日には屋台の設置と青年部特製タオル、宣伝用ビラを各ブースに配付し広報活

改めて自己紹介をしてもらうと、工大卒業生は多方面で活躍していることを実感する。最後は平岡青年部相談役のあいさつで終了。今後、青年部としてこのような会を重ねて校友会活動を広めていく予定だ。次回も多くの参加者を期待したい。

地引網&海鮮バーベキュー 子供達と一緒にフグ、チヌ、 スズキなどを引き上げる



平成20年5月25日(日)、青年部で初の試みとなる地引網体験を大阪府泉南市のりんくう南浜で開催した。その日は大雨・洪水警報が発令されるあいにくの天気であったが、午前10時頃には雨も上がり始め予定通りの実施となった。青年部のイベントとしては参加者168人という大記録となり、多くの子供達の参加もあり賑わいを見せた。前日から大雨で川から流れ込んだ流木などが混ざり網の重さは普段の3倍程になり、この人数をもってしても引き上げはたやすくはなかった。網を引き始めて間もなく、腕の痛みで脱落する人がちらほら。荒天の後の漁であったが、網の中にはフグ、チヌ、スズキ、タイ、タコ、サメ、エイなど

どが掛かっていた。捕れた魚を水槽に移すため、手で触れる体験は子供達に大好評であった。地引網の後はお待ちかねの海鮮バーベキューに一同舌鼓。食後は子供達を対象に地引網で捕れた魚を賭けたウルトラクイズを開催。最後は高橋青年部長の万歳三唱で閉会した。子供達は楽しい思い出を、年配の方は筋肉痛をお土産に帰途に着いた。

第10回釣り大会 タコ53匹の残念な結果



平成20年7月13日(日)、第10回釣り大会が明石の丸松乗合船で行われた。船は30分ほどで明石の対岸の淡路島沖に着いた。イカリは降ろさず、流れに任せての釣りである。「やてんか」との掛け声で、釣り糸を垂れる。指に絡めて持った釣り糸を通してゴトゴトと海底を仕掛けが引きずられていく感じが伝わる。時々重くなり、掛かったかと思つてグイーと力まかせに引っ張るのだが、上がってくるのは仕掛けだけである。引つ掛けて針が曲ることもあり、どうも底石に仕掛けが絡んでいるようだ。昨年度

動を行なっており、そのおかげで販売当日は大好評。「毎年、子供が抽選を楽しみにしている」と近くに住む親子連れの方からの温かい声や、井上学長に励ましの言葉をいただくなどの応援もあり、早々と午後3時過ぎには完売状態であった。その後の反省会では、学祭参加3年目を迎え、ブラスの飾り付けも古くなったので、さらにのぼり旗を考案するなどの提案や学祭だけでなく今後の校友会の若手勧誘のためにも現役学生との交流が必要であるとの意見も出て、来年に向けて活発な意見交換ができた。



青年部長 あいさつ

遊・体・学 3つ柱を軸に青年部活動中

青年部は、若い卒業生の参加を目的とし、多くの方に積極的に参加してほしいと願いながら行事の企画をしています。行事は、皆さんが参加しやすいよう、共に遊び、体を動かし、学びにつながることを考えて計画しています。ホームページ(<http://www.oira.com>)に青年部活動の報告や若手校友会メンバーが参加できる次回行事の案内なども紹介し、情報発信を積極的に行なっています。一度ご覧になってください。また、青年部では各支部で企画している行事へ積極的に参加し、共に取り組む活動もしています。ここで校友会活動へあまり積極的にならない方へ、私が経験したことをご紹介したいと思います。それは泉州支部総会に出席した時のことです。寺田先輩がおっしゃった「顔出せ、声出せ、汗出せ。どんな場合でも顔を出せ、意見あれば声を出せ、



青年部長 高橋 明裕

動き汗を出せ」という締め言葉がありました。自分はどうだろうかと考えました。若年だから会合に参加するのはまだ早いか、仕事や家庭が忙しい、肩書きなどいろいろと思うところがありました。しかし、会合にできるだけ参加したところ、大勢の年代の違う方達と交流することで、自分の見聞が広がっていたことに気がつくきました。皆さんも勇気を出して最初の一步を踏み出し、校友会活動に参加してみてください。何か新しい発見があるかもしれません。そして参加した皆さんの意見を我々に聞かせてください。その意見を元に、青年部活動が楽しいものとなるようどんどん改善策を考えていきます。今後、大学院・大学・短大・高校の卒業生の「絆」を深めて、何でも相談できる校友会仲間を広げていきたいと考えています。

は20人でタコを298匹も上げる大漁だったが、今年「待てど暮らせど来ぬタコを宵待ち草のやるせなき」である。それでも2時間が過ぎた頃、今までにない重い感じがあり、「えい」と大きくあわせて釣り糸を大急ぎで巻き上げにかかると、確かな手ごたえがあり、タコがついに釣れた。船べりにタコが絡みつかないように、手を伸ばして一気に水面からタコを引き上げた。1キロはゆうにある見事なタコが「丁寧がり」となった。「これで今夜はタコの刺身とゆでタコのご馳走だ」と安心。他の参加者もなかなか釣れないタコとの根比べといった様子である。あつという間に午後1時、延々と7時間明石海峡大橋下の遊覧も兼ねたタコ釣りとなったが、今年22人で53匹の残念な結果となった。



第11回支部対抗ボウリング大会 青年部初代部長中田氏の優勝で 会場は大歓声につつまれる

平成20年9月21日(日)、11回目となるボウリング大会が尼崎市のボウル阪神で開催された。今回は、阪神6支部の絶大なる協力を得て、近畿の各支部ならびに摂大校友会・広国大校友会を含む総勢60人が参加。同大会では過去最大の動員となった。午前9時45分、高橋青年部長の開会あいさつ、競技の説明の後、松阪梓氏(川西支部)の選手宣誓が行われた。福田佳哲氏(城東・鶴見支部)、吉村讓氏(泉州支部)の始球式に続き、若き校友諸兄は、20レーンを舞台にして、アメリカン方式による3ゲームの熱き戦いを繰り広げ、若者男女共に、体力の許す限り力を振り絞った。その後、懇親会では、尼崎支部・松永氏の司会により開会。各支部長より、楽しかったゲームの好評を交えたあいさつの後、開宴。

平成20年度 1級建築士 学科試験
当学院教室開講都道府県合格者占有率

46.6% 合格者のおよそ2人に1人は
当学院の受講生です!

当学院教室開講都道府県合格者数合計 **6,686名**のうち **当学院合格者数 3,115名**

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者は一切含まれておりません。9月10日 16:00現在

宣言
新建築士試験
完全対応

1級・2級建築士
総合資格学院は、平成21年度より実施される新1級建築士試験に完全対応します。

1級建築士 2級建築士
宅地建物取引主任者 1級建築施工管理技士

開講講座

Web 最新試験情報が満載!
資料請求や受講申込も受付中!
いますぐ! ウェブ検索

当学院 ホームページ **www.shikaku.co.jp**

全国に広がる合格ネットワーク
全国 62拠点 約1,200教室

総合資格学院

梅田校 TEL.06-6374-1411 新大阪校 TEL.06-6101-1911 京橋校 TEL.06-6882-8211 なんば校 TEL.06-6648-5511
堺校 TEL.072-222-9311 尼崎校 TEL.06-6430-6811 神戸校 TEL.078-241-1711 姫路校 TEL.079-224-1411
京都校 TEL.075-352-3011 草津校 TEL.077-566-6911 奈良校 TEL.0742-30-1511

総合資格 (社)日本建築士会連合会
(社)全国建築士能力開発促進協会
建設技術者養成推進協議会 登録番号 第1号
国土交通省 国土院 登録番号 第019号
宅地建物取引業 国土院 登録番号 (1)第5号

支部だより

各地で支部総会が活発に開催

昨年7月から11月に開催された各支部総会の様子を紹介します。

鳥取県

支部活性化に向け 活発に意見交換

平成20年7月5日(土)ホテル玉泉【出席者】24人【来賓】山崎学園校友会副会長(総会)前年度事業・決算・監査報告、今年度運営方針・予算、会則の一部改正、役員改選などを審議、承認。鳥取県支部の今年度総会は午後2時から山崎副会長を迎え、支部会員24人の参加を得て開催された。柴田支部長、山崎副会長のあいさつの後、平成19年度事業・決算報告、松井正浩監査による会計監査報告の後、満場一致で承認を受けた。引き続き平成20年度の予算、役員について審議し、こちらも満場一致で承認を得て本年度の総会を終了した。支部総会に24人も



集まったことは、本当に久しぶりのこと。鳥取県支部東部地区ではこの度の全国支部交歓会を契機に前哨戦として十数人が集まり、倉吉の中部地区でも年に1回の会合開催の声が出た。米子の西部地区では納涼会を開催しようとの声も聞かれた。当支部では現在、支部会員への定期的な呼びかけの必要性を痛切に感じ、今後実施しようとしている。活発な活動を重ねる鳥根県支部に比べ、先行していたつもりの鳥取県支部は完全に逆転されてしまった模様で、今後の活性化策となるよう、原島根県支部長と今後はもっと交流を深めようと話している。

(星野 章作、柴田 国郎)

島根県

全国支部交歓会協同開催を契機に 島根・鳥取両県の定期交流を決める

平成20年7月5日(土)ホテル玉泉【出席者】45人【来賓】山崎学園校友会副会長(総会)前年度事業報告、全国支部交歓会前の決起、予定確認。全国支部交歓会を前に、例年になく多くの校友が集った。島根の地で初の全国支部交歓会開催となり、古くから支部活動をしている諸先輩方もいささか興奮気味の面持ちで支部総会を迎え、活気あるものとなった。全国支部交歓会の参加者も予想以上で、鳥取・島根両県とも小さい県ではあるが多くの校友が集まっていた。大変感慨深げだった。後半では、協同開催のパートナーである鳥取県支部の方々にも入場いただき、合同の決起集会を行った。原島根県支部長、柴田鳥取県支部長のあいさつをいただく。両県とも東西



全国支部交歓会に向けた決起集会を挙げる

に長い地形を有しており、支部ごとでも一堂に会することは難しい。しかし、今回の合同開催をきっかけに両支部の定期的な交流を約束し、今後の両県の発展を誓い合った。また、合同で記念撮影を行い、この後開催される全国支部交歓会の成功と両支部の発展を祈念し合った。

(林 和弘)

徳島県

多くの初参加者を迎え 久しぶりの再会に感激

平成20年7月12日(土)阿波観光ホテル【出席者】41人【来賓】前田学園常務理事、山崎学園校友会副会長、中野香川県支部長、渡部愛媛県支部理事、橋詰高知県支部事務局次長(総会)前年度事業・決算・監査報告。今年度事業計画、予算案提出、会則改定、役員改選を承認。総会では、横手支部長のあいさつに続き、来賓を代表して前田常務理事より学園の現状、今後の取り組みについての話があった。【懇親会】来賓の山崎副会長、および3県の代表者からあいさつがあり、笠井相談役の乾杯の音頭で宴が始まった。総会と懇親会の両方へ今回初めて参加した人も多く、20数年ぶりの再会に話が盛り上がった。同日実施した親睦ゴルフの表彰式も行われた。優勝は横手支部長で、新しい徳島県支部の幸先の良いスタートとなった。



じつとも、最後は有井先輩の締めで再会を約束し合って閉会した。

(木宮 正延)

宮崎県

1年ぶりの再会に 子供、孫、事業の話で楽しく盛り上がる

平成20年7月12日(土)浜ノ瀬【出席者】9人【来賓】坂口学園理事、辻井校友課長(総会)前年度事業・決算・監査報告。今年度事業計画、予算案提案、役員改選【懇親会】総会終了後、懇親会が始まり坂口理事長にあいさつをいただいた。特に、今後の学園の運営、教育などの方針については力強いものを感じ聞き入った。その後、辻井校友課長から校友会のあり方などの話があった。校友会の歌「さあ、手を振ろう」をバックに日高節雄副支部長の乾杯の発声で開宴。参加者は1年ぶりの再会に旧交を温め合い、子供、孫、事業の話で皆楽しく盛り上がった。今回総会初参加の四元氏(工大42)は、坂口理事長に現在の学園周辺の変貌を聞き、大変感慨深い様子だった。しかし、楽しい時間はまたたく間に過ぎて閉会の時間が大幅に超過し、山崎氏(工大M3)の本締めで散会した。

(加来 勝司)



池田 校友会の歌のCDを配付し PRを依頼

平成20年7月21日(月)祝 池田市民文化会館【出席者】28人【来賓】前田学園常務理事、藤原学園校友会事業副部長、隣7支部代表(総会)前年度事業・決算報告。今年度事業計画、予算案提出。会

予定時間をオーバーしてしまった。最後に校友会の歌「さあ、手を振ろう」を声高らかに合唱し、再会を約して本締めで閉会した。

(辻本 良男)

岡山県

学園の近況報告に校友としての 誇りと発展への期待を膨らませる

平成20年8月22日(金)アークホテル【出席者】98人【来賓】松田学園常務理事、平岡学園校友会総務副部長(総会)前年度事業・決算・監査報告。今年度事業計画、予算案提出、会則一部改正報告、役員改選、新役員の紹介【懇親会】栗井支部長のあいさつに始まり、来賓の松田常務理事ならびに平岡総務副部長に祝辞をいただく。配付資料と共に学園の近況をうかがうことができ、支部一同、校友としての誇りと更なる発展への期待を膨らませた。懇親会は山岡雄一氏と3人の女性による琴、尺八の演奏に心洗われる心地のなか、黒住隆顧問の乾杯で始まった。総会開催と同時に、練尾憲一先輩をはじめ既に他界された校友へ黙祷を捧げる一方、新たに参加した5人のフレッシュなあいさつもあり、岡山県支部がますます盛況に続いていくことを確信した。歓談は1年ぶりの再会に旧交を温め合うなか例年に増して盛り上がりを見せ、3時間余りの楽しい時間が一瞬のうちに過ぎ去った。最後に「工大大学歌」、校友会の歌「さあ、手を振ろう」を大合唱し、杉田注意監査委員のあいさつにより来年の再会を約して閉会した。別れ際に参加者全員で写真撮影を行い、楽しいひと時を形あるものにとどめた。

(田中 義之)



員の日常活動から判断し、今後の総会の開催時期を多くの参加が見込まれる毎年7月第一週の金曜日の時刻とする事を決めた。【懇親会】懇親会では近隣支部代表を交えて大いに盛り上がった。特に、今回は校友会の歌「さあ、手を振ろう」のCDを参加者に配付し、校友会の歌のPRを支部会員にお願いすると共に、支部創設時に制作された「支部歌」を披露。当時の活発な活動や懐かしい話題に来賓と共に盛り上がった。恒例の催しとなるビンゴゲームは、ビンゴシートのたびに、予想と期待の掛け声が交錯し、楽しい時間となった。最後は、勝又初代支部長による今後の参加者の活躍と発展を祈念した万歳三唱で締めくくった。

(前田 敏)



東北 支部総会参加者を増やす策 などを話し合う

平成20年7月26日(土)ホテルバーデン【出席者】6人【来賓】松田学園常務理事、中林学園校友会副会長(総会)前年度事業・決算・監査報告。今年度活動計画審議【懇親会】今年度は福島県の持ち回りで参加者を募ったところ、東北は7月に入ると祭りのシーズンでそちらが優先されるため、昨年より少ない参加者となった。懇親会は畠山副支部長(秋田県)の発声で始まり、それぞれの近況報告や今回初参加となった喜岡氏の学生時代や近況を聞くことができた。話題はどうすれば支部総会参加者を増やせるか、支部の若返りの方法にはどのような策があるのかなど、まじめな議論となった。

県に来ることが決まり、それに合わせて5月に支部総会を秋田県で行う計画もあったとのこと。このような行事予定に支部総会を合わせて開催し、応援に行くなどをしたいたいと思っている。二次会では大いに飲み、カラオケで盛り上がった。また明日から頑張ろうという気持ちになる楽しい懇親会となった。

(岡田 賢)



学内OB会 「校友の強い絆は学園発展につながる」 との理事長あいさつに「同感」入る

平成20年8月2日(土)学園大阪センター【出席者】35人【来賓】坂口学園理事長、前田学園常務理事、井上工科大学長、今井撰大工学長、高橋広国大保健医療学部長、北尾常翔学園高校長、辻井校友課長、前嶋校友課長、宮本学園校友会組織部長、山崎工大校友会長、堀井高校校友会長、濱田撰大校友会長、宮田撰大薬学部教授(総会)前年度事業・決算・監査報告。今年度事業計画、予算案提出、会則改定、役員改選【懇親会】開宴に先立ち、石川新会長と来賓の坂口理事長にあいさつをいただく。坂口理事長は「自分も皆と同じように学園OBで四位一体のうちの2つを担っている。この我々が今後もより強く『絆』で結ばれることが学園の発展につながる」と語り、「同深く感じ入った。その後、宮本組織部長に



石川新会長が就任あいさつ

京都府 校友会の歌を熱唱し 同窓の絆を深める

平成20年8月24日(日)メルパルク京都【出席者】45人(来賓)松田学園常務理事、今田学園校友会総務部長、南出撰大校友会副会長、日高滋賀県支部長、根来高槻支部長、福山同事務局長、徳田前宮津市長(総会)前年度事業・決算・監査



報告。今年度事業計画・予算案提出、役員改選(懇親会)開宴に先立ち、小泉支部長、来賓の松田常務理事、今田総務部長からあいさつをいただく。学園から配付された資料で、学校法人名を「常翔学園」と変え、新たな時代のニーズに合った学園の発展を目指されていることや「生徒・保護者・卒業生・教職員」を「一つの家族(絆)」ととらえた「四位一体」の施策を推進していることなどを知り、学園の近況を知る絶好の機会となった。宇田副支部長の乾杯の発声でスタートした懇親会は、和気あいあいのなか、旧交を温めることで互いのネットワークが広がる貴重な場となった。そして全員で校友会の歌「さあ、手を振ろう」を熱唱することで同窓の絆を深めることができた。あつと言っ間に予定の2時間が経過し、今村副支部長の音頭により来年の再会を約して散会した。ご来賓の方にお礼を申しあげます。(中坊 博)

大東 なごやかなムードの中 打ち解けて総会を開催

平成20年8月29日(金)割烹 秀【出席者】23人(来賓)坂口学園理事長、越前屋学園校友会副会長、内山枚方支部長、若松交野支部長、北川寝屋川支部長、奥村守口門真支部事務局長(総会)前年度事業・決算・監査報告、今年度事業計画・予算案提案

【懇親会】参加者全員で記念写真を撮り、坂口理事長をはじめ越前屋副会長により、学園の近況報告ならびに祝辞をいただいた。その後、田中顧問の乾杯の音頭で開宴。杯を交わしながら若手の西川幹事の司会で、近隣支部来賓の方や全会員の紹介を行う。校友会の歌「さあ、手を振ろう」がバックミュージックに流れるなごやかなムードのなか、参加者は思い思いに歌を口ずさんだりする打ち解けた雰囲気。その後、記念品の抽選会などが行われ大いに盛り上がり、あつと言っ間に終了予定時刻を過ぎた。当支部恒例の中締めを、早川副支部長が一本締めで見事に決め、校友会の発展と会員の健康ならびに来年の再会を約束して散会した。(村上 康)

高知県 四国各県支部長も参加し 校友会の歌熱唱で交流を深める

平成20年9月13日(土)オリエントホテル高知【出席者】22人(来賓)今井撰大学長、眞野学園校友会事業副部長、四国各県支部より9人(総会)前年度事業・決算・監査報告。今年度事業計画・予算案提出(懇親会)開宴に先立ち、来賓の今井撰大学長、眞野事業副部長にあいさつをいただく。学園から配付された資料のおかげで、学園の現状を知ることができ、支部会員一同に喜びがうかがえた。また、今年より、四国各県支部の交流を深めるために参加いただいた各県支部長より、あいさつならびに各県の近況報告があり、各県でのさまざまな取り組みに感心したひと時だった。懇親会は山本平四郎副支部長の乾杯の音頭で始まった。杯を交わしながら1年ぶりの再会に旧交を温め合い話が盛り上がるなか、校友会の歌「さあ、手を振ろう」を全員で大合唱。あつと言っ間に時間が過ぎ去った。最後に岡本敬一郎幹事の音頭により来年の再会を約して散会した。懇親会の余韻をそのままに2次会に繰り出し、時間杯までおつきあいたいただいた来賓の方にお礼を申し上げます。(松本 充)

近畿工大会 国交省でも卒業生が活躍と 来賓から祝辞をいただく

平成20年9月17日(水)ホテル大阪弥生【出席者】30人(来賓)近畿地方整備局・岩崎企画調整官、坂口学園理事長、前田学園常務理事、平岡学園校友会総務副部長、府窓会・杉崎氏(総会)前年度事業・決算・監査報告。役員改選(懇親会)開宴に先立ち、林会長から総会が無事終了したことの報告があった。来賓の岩崎企画調整官から国土交通省で現役を含め工大卒業生が活躍していることなどを聞くと共に、坂口理事長からこれからの学園は学生が主役になるよう心掛けていくことや、3つの大学2つの高校をますます躍進させていくという力強いあいさつをいただいた。細谷、福田両氏の瑞宝双光章の受章と国交省会員のご令女・中村友梨香選手が北京オリンピック女子マラソンで健闘されたなどの明るい話題の報告もされ、和やかななか、時間が過ぎていった。最後に、西村氏の音頭により、今回欠席した方に声掛けをして次回をもっと多くの方々の再会を願ひ、散会した。来賓の方々には、厚くお礼を申し上げます。(林 正三)

箕面 役員改選で中川支部長を再任

平成20年9月28日(日)箕面観光ホテル【出席者】26人(来賓)倉田箕面市長、坂口学園理事長、越前屋学園校友会副会長(総会)前年度事業・決算・監査報告、今年度事業計画・収支予算などが満場一致で承認。役員改選で中川支部長が再任された。【懇親会】倉田市長、坂口理事長、越前屋副会長からの祝辞の後、最年長の三島相談役の乾杯の音頭で、懇親会が始まった。あちらこちらのテーブルで旧交を温めながら、こちそうに舌鼓をうつ姿が見受けられる。宴会が盛り上がりつづけたところでビンゴゲームがスタート。よく当たるテーブルと、なかなか当たらないテーブルがあり、皆で喜憂する。楽しい時間はまたたく間に過ぎ、最後は校友会の歌で全員一丸となり、岸上相談役の閉会のあいさつで名残りを惜しみつつ閉会した。(出口 セツ子)



倉田箕面市長から祝辞をいただく

六甲 新企画「ダーツゲーム」で大いに楽しむ

平成20年10月4日(土)神戸商工貿易センタービル【出席者】77人(来賓)松田学園常務理事、山崎学園校友会副会長、鐘ヶ江尼崎支部長、松永同副支部長、徳山伊丹支部長、辻本同副支部長、河内川西支部幹事、今井同支部会計、天満西宮支部相談役、高橋同副支部長、高草玉塚副支部長、深堀同副支部長(総会)前年度事業・会計・監査報告、今年度事業計画・予算案提案(懇親会)冒頭のあいさつで松田常務理事は、10号館に「ものづくりセンター」が設置されたことや坂口学園理事長が2期目に入り、ますます学園発展のため奮闘していること、学園創立90周年に向けた奨学基金設立のための募金の協力を訴えられた。また、山崎副会長は、50周年を迎えた学園校友会の話と、薬剤師合格率で広島国際大学が1位、摂南大学が3位になったことを話された。アトラクションとして、中村心瞳氏(神戸尺八研究会)「心和会(会主)の尺八と、廣子夫人の琴による演奏会が催された。続いて木原敏氏(工大C28から校友会の活動提案と2つの研究会(トインピー研究会、ヴォーリス研究会)への参加呼びかけがあった。恒例のビンゴゲームに代わり、葛原副支部長発案によるダーツゲームが催され、皆、童心に帰って大いに楽しんだ。最後に校友会の歌および支部歌(六甲支部の陰山恭道、丁畑裕紀、猪沢徳忠各氏による作詞・作曲)を盛大に斉唱して寺西支部長2期目の総会を無事終えることができた。(谷守 正康)



神戸の景色をバックに総会開催

奈良県 大安寺貫主・河野氏の 講話などを楽しむ

平成20年10月4日(土)猿沢荘【出席者】100人(来賓)坂口学園理事長、辻井校友課長、庄司学園校友会会長、佐々木学園校友会広報部長、藤原同業副部長、美崎茨木支部長、山川きんでん支部長、堀井高校校友会会長、高市衆議院議員、田野瀬衆議院議員(代難波秘書)、森下大淀町長、山田生駒市議、竹内宇陀市議、山田平群町議、奥田同町議、河野良文大安寺貫主、坂本賛助会員、下村賛助会員(総会)前年度事業・会計・監査報告、今年度事業計画、役員改選。総会は質疑などなく無事に承認される。その後、大安寺貫主の河野良文氏を講師に迎え、「南都の寺々と仏教の心」というテーマの講話を聞く。【懇親会】眞野支部長、坂口理事長、庄司会長、高市副大臣、田野瀬代議士(代難波秘書)からあいさつを受ける。その後、支部創設40周年記念表彰を田中顧問、大嶋相談役、松村相談役各氏が受け、味波副支部長の乾杯の音頭で開宴。校友会の歌「さあ、手を振ろう」を西田常任理事と寺田会計部部長のリードで、全員で合唱した。歌で全員の気持ちが一になったところで、引き続き、白鳳短大の西崎緑姉氏らによる舞踊と松村相談役による「足裏叩け無病の人生長者の秘訣」の健康法の執筆報告があった。終盤には恒例の奈良女子大生がコンパニオンを務める抽選会を開催。支部役員から提供された自家栽培

された自家栽培

された自家栽培



記念表彰者に表彰状の贈呈

の白米や焼酎を含む計27品目が、出席者の一喜一憂するなか、手渡されていた。奈良支部所属で今回初参加された2人の女性は、坂口理事長、庄司会長から今後多数の女性を勧誘して欲しいという要望を受けていた。昨年同期生同士で結婚した夫婦は、今回出張のため止むなく欠席だった。和やかな雰囲気の中、次回回の再会を約し、県庁工大大会の牛嶋氏の本締めで閉会した。(植田 全紀)

長崎県 校友会の歌で気持ちをまとめ 来年の全国支部交歓会の成功を約する

平成20年10月4日(土)ホテル万松楼【出席者】20人(来賓)前田学園常務理事、太田学園校友会事業部長、白木福岡県支部長、原田佐賀県支部長(総会)前年度行事・会計・監査報告、事務局連絡、役員改選(懇親会)開宴に先立ち、平野新支部長、前田常務理事、太田事業部長から来年度の全国支部交歓会の話も含めたあいさつがあった。続いて山口慶太郎氏(撰工E20)の乾杯で宴が始まった。初参加となる撰大卒などの校友の紹介があり、校友会の歌「さあ、手を振ろう」のCD販売で10枚を完売した。余興では奇しくも太田前支部長が勝利者となり、お祝いとして支部へ多額の寄付をいただいた。楽しい時間はあつと言っ間に過ぎ、懇親会の最後に太田事業部長をリーダーとして「さあ、手を振ろう」を全員で大合唱。歌のおかげで気持ちが一になり、来年の全国支部交歓会の成功を約して散会した。(松尾 正洋)



次年度交歓会盛会を祈念して(左が平野新支部長)

滋賀県 支部設立50周年を祝い 盛大に開催

平成20年10月10日(金)クサツエストピアホテル【出席者】48人(来賓)前田学園常務理事、森口校友課係長、宮本学園校友会組織部長、南出撰大校友会副会長、三上京都府支部長(総会)前年度事業・会計・監査報告。役員改選および平成21年度支部総会開催日程の決定(懇親会)今年度は支部設立50周年を迎えるため記念品を用意し、案内状を送った。そのおかげか、例年減少傾向で心配だった参加者も若干ではあるが増えて安心した。開宴に先立ち、篠本副支部長のあいさつの後、来賓の前田常務理事と宮本組織部長からお話があった。最近の大学をはじめ学校教育環境の厳しさが増すなかでの常翔学園の動きや校友会の近況報告を聞き、大学間の競争に勝ち残るため、学園が諸課題に取り組んでいる様子を知る良い機会となった。懇親会は池参与の力強い乾杯発声によりスタート。各テーブルでは「待っていました!」とばかりに、久しぶりの再会を楽しく賑やかに、卒業年次関係なく親交を求め、酒を酌み交わしながら歓談する姿が見られた。宴会が盛り上がりつつも、藤田会計幹事ほか若手による恒例のビンゴゲームが始まり会場はますますヒートアップ。最後に宮本組織部長の指揮により「校友会の歌」を参加者全員で大合唱し、宴は最高潮に達し、奥村参与による閉会のあいさつで来年の再会を祈念し散会となった。(馬場 敏)



のあいさつで

Flow-NETで校友の輪を広げよう!!

まずは、今すぐ登録を!Flow-NETは皆さんの趣味や出会いを助けます!!
<https://koyu.flow-net.jp>へGo!

Flow-NETで何ができるの?

「当時の友人は今頃どうしているだろう、探せないだろうか?」「懐かしいクラブの仲間とネット上で集りたい!」「自分のメールアドレスを公開することなく昔の友人にメールしたい!」「自分のブログを開設したい!」などの希望を叶えます。

まずは登録が必要です。その後は次の2つの機能を利用するだけで操作は簡単です。この機能は、「日記や情報を公開する」ブログと「仲間同士情報を交換する」グループの2つです。

Key word 1 ブログ「日記や情報を公開するための機能」

「日記や情報を公開する」ブログは、最近では当たり前になった機能ですが、容易に変更ができるホームページのようなものです。自分のブログを見に来た人の足跡も残るので、そこから交流が始まることもあります。校友として登録している人からしか見えないので安心して書き込んでください。既にいくつかのブログが公開されています。そのなかの一つ、「マロポコ日記」は愛犬マロちゃんとポコちゃんの紹介から千林商店街の話など、日々の出来事が発信されています。

研究室の情報を発信したい!クラブの情報を発信したい!資格の情報を発信したい!という方はぜひともブログを作成して情報発信をし、他の校友と交流をしてみませんか?

Key word 2 グループ「仲間同士情報を交換する機能」

「仲間同士情報を交換する」グループは、同じテーマを討議したり情報を共有するための場です。掲示板で議論したり、イベント情報を発信することができます。現在、公開されている「Flow-NET 利用方法」は利用する方法がわからない場合、いろいろと質問ができます。同窓会や同好会、クラブなどの仲間とコミュニケーションしたい!という方は、ぜひこのグループ機能を活用して、校友同士、同じ目標に向かって活動してみませんか?

皆様の
アイデアを
待っています!

Flow-NET活用のアイデア大募集

Flow-NETは生まれて2年目を迎えます。このFlow-NETはひとつのシステムにすぎません。必要なのは利用される方が「何を必要としているのか」「どのようなことをしたいのか」という事です。Flow-NETの活用の方法やインターネット経由のサービスなどのアイデアがございましたら、事務局(E-mail:koyu1@ofc.josho.ac.jp)までお知らせください。お待ちしております。m(_ _)m



ブログ:マロポコ日記

情報をお寄せください!!

学園校友会では次の情報収集に努めています。

知人・友人や新聞情報などで、該当の校友がおられましたらぜひ事務局までご一報ください。

●叙勲・褒章の受章者情報

春・秋の叙勲や褒章を受章された校友の皆様の情報提供をお待ちしています。その他の受賞情報についてもぜひ事務局までご連絡ください。

●校友の首長・議員情報

母校への想いを同じくする首長や議員として活躍されている校友の皆様の情報収集に努めています。選挙時には支部を通じて申請を受け、檄文や激励電報などの対応を行なっています。

連絡先:学園校友会事務局 ☎06-6955-6662

●「絆」を大切にするため、住所の変更時にはご連絡ください!!

ご住所を変更された場合や、本誌送付時の宛名・住所の変更、また、本誌の送付を今後希望されない場合には、誠にお手数をおかけしますが、事務局までご連絡ください。

●学園校友会事務局【窓口対応時間:月~金の9:00~17:00】

住所:〒535-0003 大阪市旭区中宮5-16-29 学園 大宮西学舎 本部棟2階
 ☎06-6955-6662 FAX:06-6955-1412 E-mail:office@oita.com

校友の新刊紹介



経済大国に成長した日本。しかし戦後の貧しい時代を忘れてけている国民。「こんな母國(日本)に誰がした!」と嘆く著者の強い思いが一冊の本になりました。
 自費出版。

書名 あゝ母國よ
 著者 内山 明
 (工大C科・昭和36年卒)
 問い合わせ先 TEL.0266-75-3848

高専会(大阪工業高等専門学校 高専会)新年会〔ご案内〕

日 時:平成21年1月24日(土)
 18:00~(17:30より受付)
 場 所:がんこ曾根崎本店
 大阪市北区曾根崎2-8-13(お初天神の近く)
 ☎06-6312-5108
 会 費:5,000円
 申込み:学園校友会事務局 ☎06-6955-6662(担当:北川)

学園校友会平成20年度第2回理事会〔ご案内〕

日 時:平成21年3月28日(土) 13:30~
 場 所:学園 大宮西学舎 本部棟5階会議室1・2
 ※理事の皆様には、別途ご案内します。

編 集 後 記

夏の風物詩となっている「鳥人間コンテスト」で工大航空部が念願の初優勝を飾りました(滑空機部門フォーミュラクラス)。部員達はコメントの中でも「先輩が培ってきた技術力のおかげ」と先輩への感謝の気持ちを忘れていません。先輩から後輩へと受け継がれるものがあることは素晴らしいことです。校友会活動でも、そのような「絆」を大切に伝承していきたいものです。
 (広報部長 佐々木 厚根)